



注意

1

28. 9. 15 1800c  
南スーダン派遣施設隊

# 南スーダン派遣施設隊 日々報告

## 第1705号

閲覧は関係者限定

用済み後破棄

# 報告項目

## 1 本文（要約）

- (1) 情勢
- (2) 本日の活動成果
- (3) 明日の活動予定

## 2 別紙類（細部活動状況）

- (1) 本日の成果
  - 活動概要
- (2) 明日の活動
  - ア 活動に及ぼす影響
    - (ア) 情勢
    - (イ) 基盤上（兵站・衛生・人事）
    - (ウ) 総括（評価）
  - イ 活動命令
    - (ア) 施設活動等実施に関する行動命令  
(方針・指導要領・各部隊の任務)
    - (イ) 視察・来隊予定
    - (ウ) 隊長・副隊長・CSMの行動予定

## 3 じ後の予定

## 4 情報共有事項

## 5 参考資料

- (1) 気象
- (2) 暫定政府樹立までの主要結節
- (3) 予想シナリオ（状況推移）と日本隊に及ぼす影響
- (4) 部隊配置状況
- (5) タスク現況
- (6) 警備の態勢

# 1 本文（要約）

## 1 情勢

### (1) 全域

#### ア 和平合意関連

和平合意は、キール大統領による閣僚及び顧問の指名や、タバン第1副大統領の台頭により、少しづつ進捗するものと思料。しかしながら、地域保護部隊の受け入れを、南スーザン政府が承認したものの、UNDPKO（国連PKO事務局）及び安理会は受け入れ表明後の議論が進捗していないことに懸念を表明しており、今後の武器禁輸等の制裁措置及び南スーザン政府側の反応には注視が必要

加えて、南スーザン国内外において両勢力の内部分裂又は離反・統合の動きが確認されるとともに、マシャル第1副大統領派の高官がSPLA-IO本部の所在するパガクへと戻ったとの報道もありSPLA-IO指導部の分裂及びマシャル氏の影響力の趨勢について注視が必要

#### イ その他の情報資料

北部においてSPLAとSPLA-IOの小規模な戦闘が再開、南部地方において、政府側勢力とSPLA-IO等との間での戦闘は継続しており、報復及び一般犯罪は継続するものと思料。また、マシャル氏の国外逃亡により大規模な部隊移動及び戦闘の公算は低下していると見積もられるが、マシャル氏の回復及び今後の発言の如何によっては、戦闘の活発化は否定できない状況にあるものと思料

加えて、UNDPKO及び安理会からUNMISSマンデートの妨害に関する懸念が表明されるとともに、南スーザン政府側からはDRC（コンゴ民主共和国）でのUNによるSPLA-IOの救助支援に対する不満が示されており、対UN感情の変化には注意が必要

### (2) ジュバ市外

ジュバ市内の戦闘は停戦合意により一応の収束をみせてはいるものの、ジュバ郊外で小規模なSPLAとSPLA-IOの戦闘、また、武装集団による車両への襲撃事案が生起しており、これに伴う襲撃等が発生した地域へのSPLA等による増援及び報復が発生していることから、注視が必要であるとともに、昼間の移動についても引き続き危険が伴う。

凡例 赤字：変化事項

凡例 赤字：変化事項

(3) ジュバ市内

市内は平穏な状態に戻りつつあるものの、経済は低迷（1\$=84SSP）し犯罪等が発生しやすい状態であるとともに、UNハウス近傍における射撃事案の継続や**9日以降のUNハウス近傍を徒步で移動する銃を携行したSPLAの増加が確認されており**犯罪又は検問での発砲への巻き込まれには注意が必要

**UNDPKO及び安保理からUNMISSマンデートの妨害に関する懸念が表明されるとともに、南スーダン政府側からはDRC（コンゴ民主共和国）でのUNによるSPLA-IIOの救助支援に対する不満が示されており、対UN感情の変化には注意が必要**

(4) ウガンダ

2016年2月の大統領選及び5月の野党党首の収監以降は、大規模な暴動等は首都カンパラにおいては確認されていないものの、7月中旬の野党党首の出所以降、野党党首支持者と警察との間で小規模な衝突が首都カンパラにおいても発生しており、集会等の実施場所周辺では注意が必要

また、イスラム過激派「IS（Islamic State）」がラマダンに関連したテロの呼び掛けを国際社会に向けて実施しており、9月11日～12日に予定されている「Eid Al Adha」の時期の渡航には、ウガンダにおいてもイスラム過激派「アル・シャバーブ」の存在が過去

**（2014年）確認されていることから注意が必要**

加えて、治安はアフリカの中では比較的良いものの、強盗、窃盗等の一般犯罪の発生が確認されており、夜間の単独外出や昼間でもスラム等への立ち入りは危険を伴う

(5) 活動に及ぼす影響

宿営地においては、夜間の周辺での射撃による流れ弾、IDPの移送に伴う小競り合いへの巻込まれ及び疾病罹患の可能性があり注意が必要

また、ジュバ市内においては、デモへの巻き込まれ、ハラスマント及びSPLAによる検問周辺での流れ弾には注意が必要

**なお、UNハウス周辺においては射撃及び銃を携行し徒步で移動するSPLA兵士が確認されていることから近傍での活動には警戒が必要**

### 3 本日の活動成果

#### (1) 方針

隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNハウス地区内及びUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、UNハウス地区西側外壁構築、メインゲート道路補修、弾薬庫増設及びUNトンピン地区退避壕構築及び土砂運搬を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスマント及びイエイ道、グデレ道沿いでの戦闘状況を注視するとともに、UNハウス地区活動における流れ弾に留意して活動を実施する。

#### (2) 指導要領

##### ア 文民保護に資する活動

###### 給水活動

本部付隊をもって、UNトンピン地区内（成果：7t）及びUNハウス地区内（成果：3t）における給水活動

##### イ 人道支援実施のための環境作り等

###### (7) 施設活動

###### a UNハウスメインゲート道路補修

第1施設小隊をもって、UNハウス地区におけるメインゲートの道路補修

###### b UNハウス地区西側外壁構築

第2施設小隊をもって、UNハウス地区における西側外壁の構築

###### c UNハウス地区弾薬庫増設

第3施設小隊及び施設器材小隊をもって、UNハウス地区内における弾薬庫の増設

###### d UNハウス地区弾薬庫北側道移設

第3施設小隊及び施設器材小隊をもって、UNハウス地区内における弾薬庫の北側道路の移設作業

###### e UNトンピン地区退避壕構築

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区内における退避壕の構築

###### f UNトンピン地区ログベース拡張エリア土砂運搬

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区内における土砂等の運搬

## (イ) インフラ整備

なし

## ウ その他の活動

## (ア) 情報活動

a 情報班等をもって、UNトンピン地区内及びジュバ市内における情報収集活動

b 隊本部等をもって、ジュバ市内及び [REDACTED] における経路偵察

## (イ) 業務調整

a 隊本部をもって、UNトンピン地区内における会議への参加

b 隊本部等をもって、UNトンピン地区内及びUNハウス地区内における業務調整

## (ウ) 宿营地内活動

a 施設器材小隊をもって、宿营地内における整地作業

b 本部付隊をもって、宿营地管理業務

## (エ) 教育訓練等

操縦訓練（UNマイクロバス）

隊本部等をもって、UNトンピン地区内におけるUNマイクロバス操縦訓練

## (オ) 民生協力

なし

(カ) 隊長による、UNハウス地区における [REDACTED] への参加

(キ) 隊本部等をもって、ジュバ空港への国連休暇取得者の送迎

(ク) 隊本部をもって、ジュバ市内における現地調達

(ケ) 隊本部をもって、ジュバ市内銀行における銀行業務

## エ 表敬等

隊長による、宿营地における在エチオピア防衛駐在官西村1佐による表敬受け

## オ 各種行事

なし

## カ 國際機関等連携案件

なし

### 3 明日の活動予定

#### (1) 方針

隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、UNハウス地区西側外壁構築、メインゲート道路補修、弾薬庫増設、弾薬庫北側道路移設及びUNトンピン地区退避壕構築を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスマント及びイエイ道、グデレ道沿いでの戦闘状況を注視するとともに、UNハウス地区活動における流れ弾に留意して活動を実施する。

#### (2) 指導要領

##### ア 文民保護に資する活動

###### 給水活動

本部付隊をもって、UNトンピン地区内における給水活動

##### イ 人道支援実施のための環境作り等

###### (7) 施設活動

###### a UNハウスメインゲート道路補修

第1施設小隊をもって、UNハウス地区におけるメインゲートの道路補修

###### b UNハウス地区西側外壁構築

第2施設小隊をもって、UNハウス地区における西側外壁の構築

###### c UNハウス地区弾薬庫増設

第3施設小隊をもって、UNハウス地区内における弾薬庫の増設

###### d UNハウス地区弾薬庫北側道路移設

第3施設小隊及び施設器材小隊をもって、UNハウス地区内における弾薬庫の北側道路の移設作業

###### e UNトンピン地区退避壕構築

施設器材小隊をもって、UNトンピン地区内における退避壕の構築

(イ) インフラ整備

なし

ウ その他の活動

(ア) 情報活動

a 情報班をもって、UNトンピン地区内における情報収集活動

b 隊本部等をもって、ジュバ市内及び [REDACTED] における経路偵察

(イ) 業務調整

隊本部等をもって、UNトンピン地区内、UNハウス地区内及びジュバ市内における

業務調整

(ウ) 宿营地内活動

a 施設器材小隊をもって、宿营地内における整地作業

b 本部付隊をもって、宿营地管理業務

(エ) 教育訓練等

操縦訓練（UNマイクロバス）

隊本部等をもって、UNトンピン地区内におけるUNマイクロバス操縦訓練

(オ) 民生協力

なし

(カ) 隊本部をもって、ジュバ市内における現地調達

工 表敬等

なし

オ 各種行事

なし

カ 国際機関等連携案件

なし

## 1 本日の成果

別紙第1 「活動概要」  
別紙第2 「活動成果」

# 活動概要 (UNトンピン地区) (1/7)

別紙第1-1

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNトンピン地区 退避壕構築	器材小隊	0745~ 1600	UNトンピン内	18	小型×1、中型×1 大型×2、油圧×1 ロードローラ×1	
②		UNトンピン地区土砂運搬	器材小隊	0900~ 1600	UNトンピン内	3	中型×1、バケット×1	
③	その他	給水	補給班	0800~ 0900	トランジット	3	給水車×1、小型×1	
④	その他	給水	補給班	0900~ 1200	ネパール歩兵中隊 バングラ河川隊	3	給水車×1、小型×1	
⑤	その他	業務調整(施設)	隊本部 (S-3)	0800~ 1600	UNトンピン内	4	小型×1	
⑥		UN資材受領	隊本部 (S-4)	0800~ 1200	ログベース	2	小型×1	
⑦		広報活動	隊本部 (広報)	0745~ 1600	UNトンピン内	2	小型×1	
⑧		情報収集	情報班		トンピン内			
⑨		巡回警備	警備小隊	0745~ 1700	UNトンピン内全域			
⑩		隊長現場指導	隊本部	1300~ 1700	UNトンピン地区	20	ランクル×3、高機×2	
⑪	施設	宿營地整備	器材小隊	0800~ 1600	宿營地	4	グレーダ×2、バケット× 1	
⑫	その他	UNバス操縦訓練	隊本部 (S-1) (S-2) (S-4) 整備班	0900~ 1630	UNトンピン内	8	マイクロバス×1	

凡例



UNタスク

## 活動概要（UNトンピン地区）（2／7）

別紙第1-2



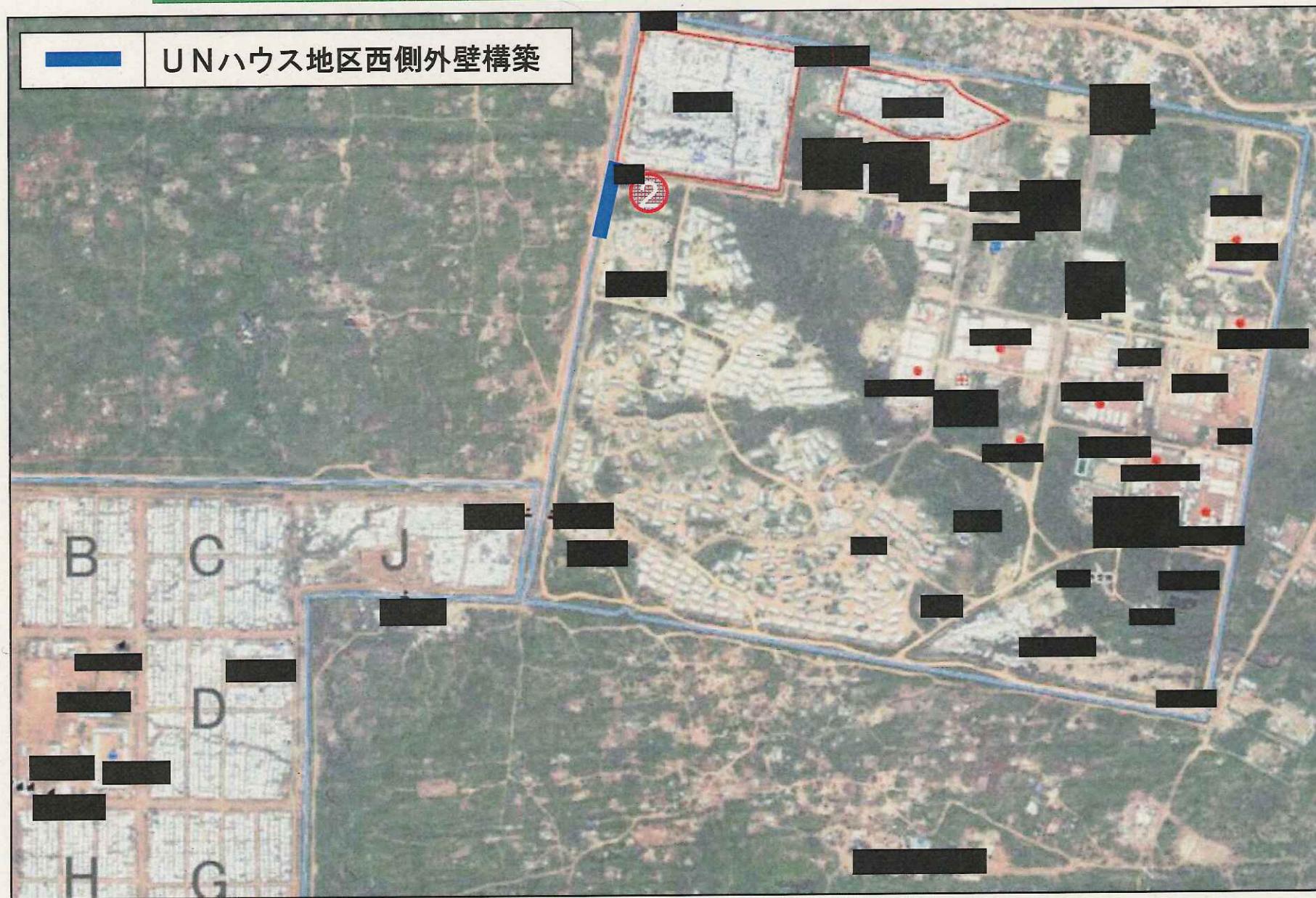
	広報活動
	情報収集
	巡回警備
	操縦訓練

# 活動概要(UNハウス) (3/7)

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	メインゲート道路補修	1小隊	0745~ 1630	UNハウス	16	高機×3、大型×2 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
②		UNハウス地区西側外壁構築	2小隊 整備班	0746~ 1630	UNハウス西側	25	高機×3、大型×3 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
③		ネパールFPU土運搬			UNハウス			
④		UNハウス地区弾薬庫増設	3小隊 器材小隊	0747~ 1630	UNハウス	21	高機×2、大型×2 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
⑤		弾薬庫北側道路移設						
⑥	その他	給水	補給班	0748~ 1200	ネパールFPU	2	給水車×1	
⑦		隊長現場指導	隊本部 (S-1) (S-3)	0740~ 1430	FHQ UNトンピン	4	ランクル×1	
⑧		業務調整(施設・涉外)	隊本部 (S-1) (S-3)	0748~ 1200	工兵課	5	高機×1 ※ 水、食糧1日分携行	
⑨		広報活動	隊本部 (広報)	0748~ 1630	UNハウス	2	高機×1	

凡例 UNタスク UNタスク

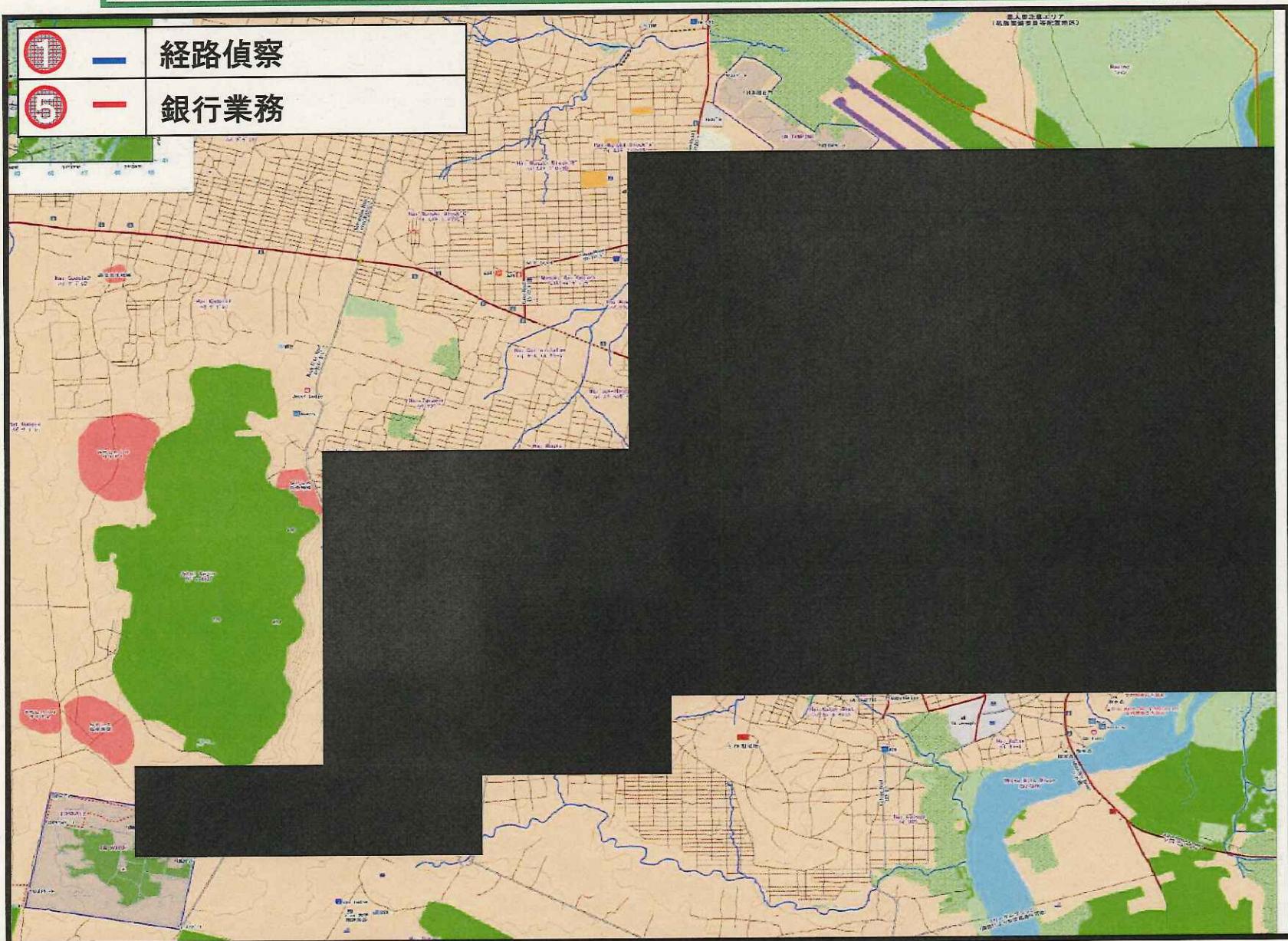
## 活動概要（UNハウス）（4／7）



## 活動概要（ジュバ市内）（5／7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	情 報	経路偵察	隊本部 (S-2) 警務班		ジュバ市内			
②		情報収集	情報班		ジュバ市内			
③	その他	国連休暇者送迎 (3 Gp)	隊本部 (S-1)	0740～ 1200	ジュバ空港	40	小型×1、大型×2	
④		現地調達（売店）	隊本部 (S-4)	1330～ 1600	メインゲート前	3	中型×1	
⑤		銀行業務	隊本部 (S-4)	1330～ 1600	ジュバ市内	3	高機×1	

## 活動概要（ジュバ市内）（6／7）



## 経路偵察（UNハウス）（7／7）

凡 例

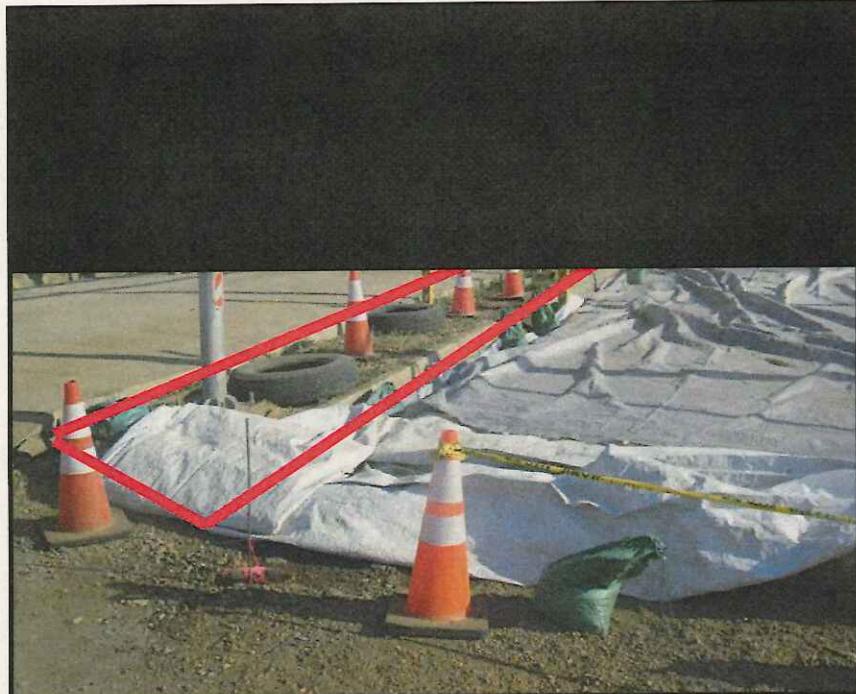
— 経路偵察

## 本日の活動成果

### UNハウス地区メインゲート道路補修

活動前

第1施設小隊【9.15 0900現在】



活動中

第1施設小隊【9.15 1300現在】



### 活動成果

進度  
累計

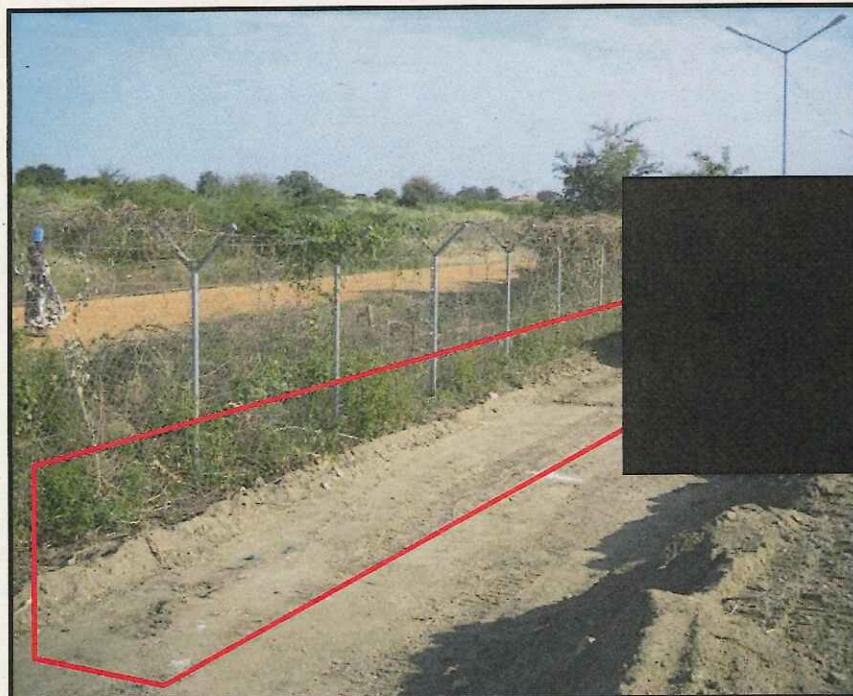
- 1 養生
- 2 整地・捨土
- 3 型枠外し

## 本日の活動成果

### UNハウス地区西側外壁構築

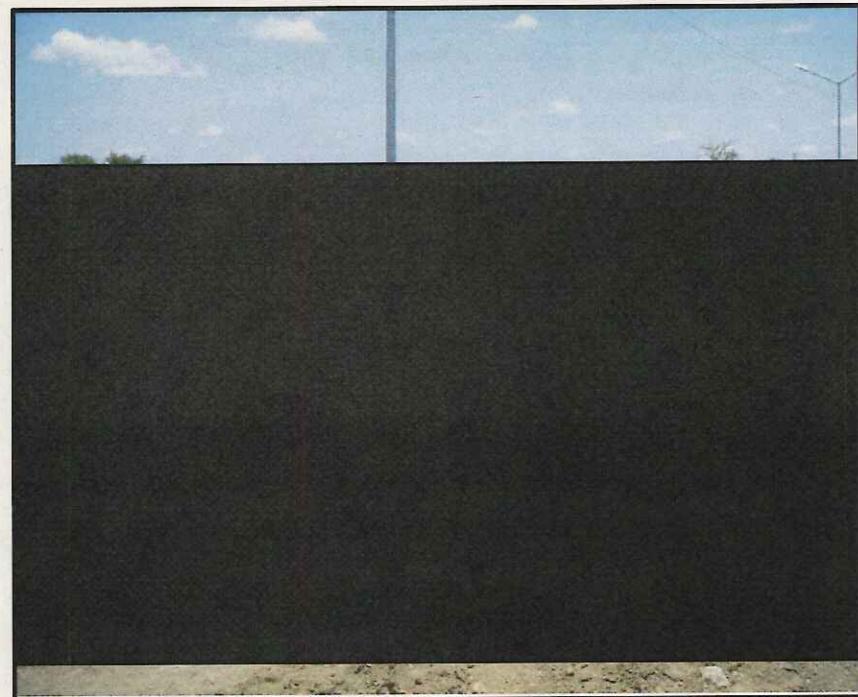
活動前

第2施設小隊【9.15 0930現在】



活動中

第2施設小隊【9.15 1300現在】



### 活動成果

進度  
累計

- ・ミフラム設置及び土入れ
- ・整地作業
- ・測量及び経始

## 本日の活動成果

### UNハウス地区弾薬庫増設

活動前

第3施設小隊【9.15 1000現在】



活動中

第3施設小隊【9.15 1400現在】



### 活動成果

土留め整地作業

(弾薬庫周辺に鉄条網を設置するため該当地域を転圧、じ後、鋼矢板等で土留めを実施予定)

## 本日の活動成果

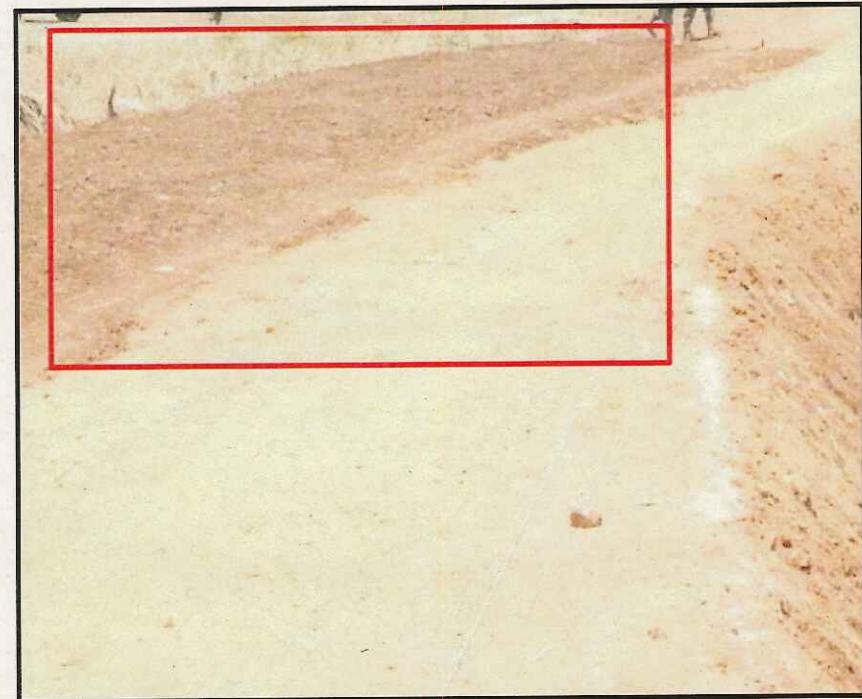
### UNハウス地区弾薬庫北側道移設

活動前

第3施設小隊【9.15 1000現在】

活動中

第3施設小隊【9.15 1400現在】



### 活動成果



整形作業（OPS）

## 2 明日の活動

### (1) 活動に及ぼす影響

別紙第3 「情 勢」

別紙第4 「装備品等現況」

別紙第5 「患者受診状況」

別紙第6 「人員現況」

別紙第7 「総括（評価）」

### (2) 活動命令

別紙第8 「施設活動等実施に関する行動命令」

別紙第9 「視察・来隊予定」

別紙第10 「隊長・副隊長・CSMの行動予定」

## 情勢(1/10) / Situation

別紙第3-1

凡例 青字：新規  
赤字：評価

### 1 南スーザン全域の情勢

#### (1) 和平合意履行に関する情報

1

■ 国連PKO局長は、「南スーザン政府は、武器禁輸を避けるために国連部隊の追加展開に協力するという10日前にした約束について何も行動をしておらず、追加部隊派兵についての合意が全く成立していない」と発言

■ 安保理は南スーザン政府に対し、確約を遵守し、直ちに具体的な行動に移行するよう要請

■ 米国連大使は、「南スーザン政府がUNMISSの文民保護の為の移動の自由を妨害し続けた場合、米国は南スーザンに対する武器禁輸を支持する」と安保理協議前に発言していた模様

(14日 AP “US threatens South Sudan embargo” )

■ 安保理議長は、「安保理は言葉ではなく行動に基づいて今後の措置を決定する。安保理は南スーザン政府が迅速に確約を履行することを期待する。国連事務総長が域内保護部隊の政治的又は運用的妨害、若しくは平和維持部隊への妨害を報告した場合、安保理は武器禁輸を認める安保理決議に従って適切な今後の処置を検討する。」と発言

(14日 AP “UN says South Sudan arms embargo possible” )

→ 今後武器禁輸等の処置が取られる可能性があり南スーザン政府及びSPLA-IOの動向に注視

■ 安保理常任理事国のうち、英国及びフランスは「武器禁輸が既に南スーザンに科されているべきであったと確信している」と発言。また、ロシア国連副大使は、「南スーザン政府は確約を履行し始めるのに少なくとも1ヶ月を付与されるべきであると確信している」と発言

(14日 Reuters “south sudan not yet acting on pledge to work with UN” )

→ 安保理常任理事国内において意見が異なっているため、武器禁輸の措置が提案されたとしても決定までには時間が掛かるものと思料

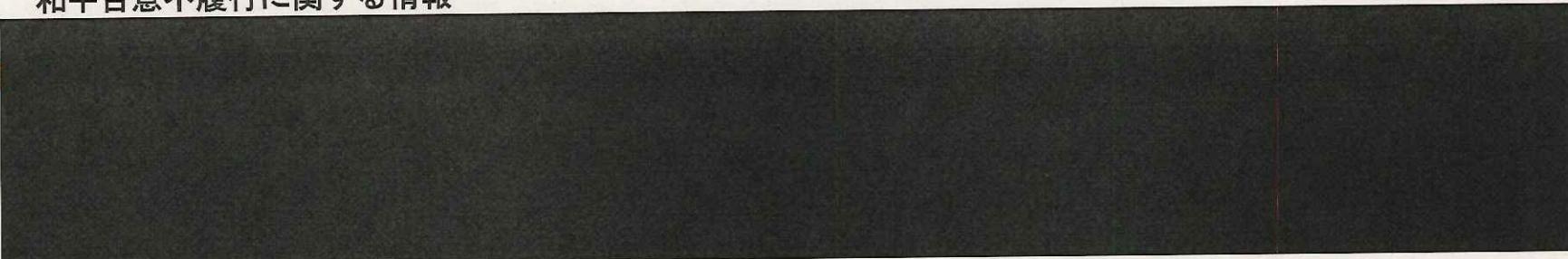
## 情勢(2/10) / Situation

別紙第3-2

凡例 青字：新規  
赤字：評価

### (2) 和平合意不履行に関する情報

2



### (3) その他入手した主要な情報資料

- 米国は、「キール大統領及びマシャル氏を含む南スーザンの指導者らによる公的汚職を記録するセントリーの報告書を歓迎する。米国務省は南スーザン高官による汚職を抑止するためにとり得る手段を追及する。南スーザン政府の指導者らが国民の利益のために個人的な権力闘争及び個人の富裕化をあきらめなかつたことに失望している。」と声明をHPに掲載

(14日 米国務省HP “The Sentry’s Report on Corruption in South Sudan”)

- 14日、NSSは理由を書面で通知することなく、ネーションミラー紙を閉鎖。同紙編集長は、セントリーの汚職報告書について唯一掲載した新聞社であるため、それが理由の一部であるかもしれないと考えている模様

(14日 Radio Tamazuj “National security close Nation Mirror newspaper in juba”)

→ 今後の南スーザンの財政の透明性の確保の要領及び経済政策に注視

- 南スーザン農業組合によると、今年は多くの地域において降雨に恵まれたため、豊作になる模様しかしながら、中央エクアトリア州は去年に比して降雨が少ない模様

(14日 EYE RADIO “Farmers expect good harvest”)

→ 中央エクアトリア州で不作となった場合、食料目的の伏撃や強盗が更に増加し治安が悪化するものと思料 また、野火には注意が必要

## 情勢(3/10) / Situation

別紙第3-3

凡例 青字：新規  
赤字：評価

3

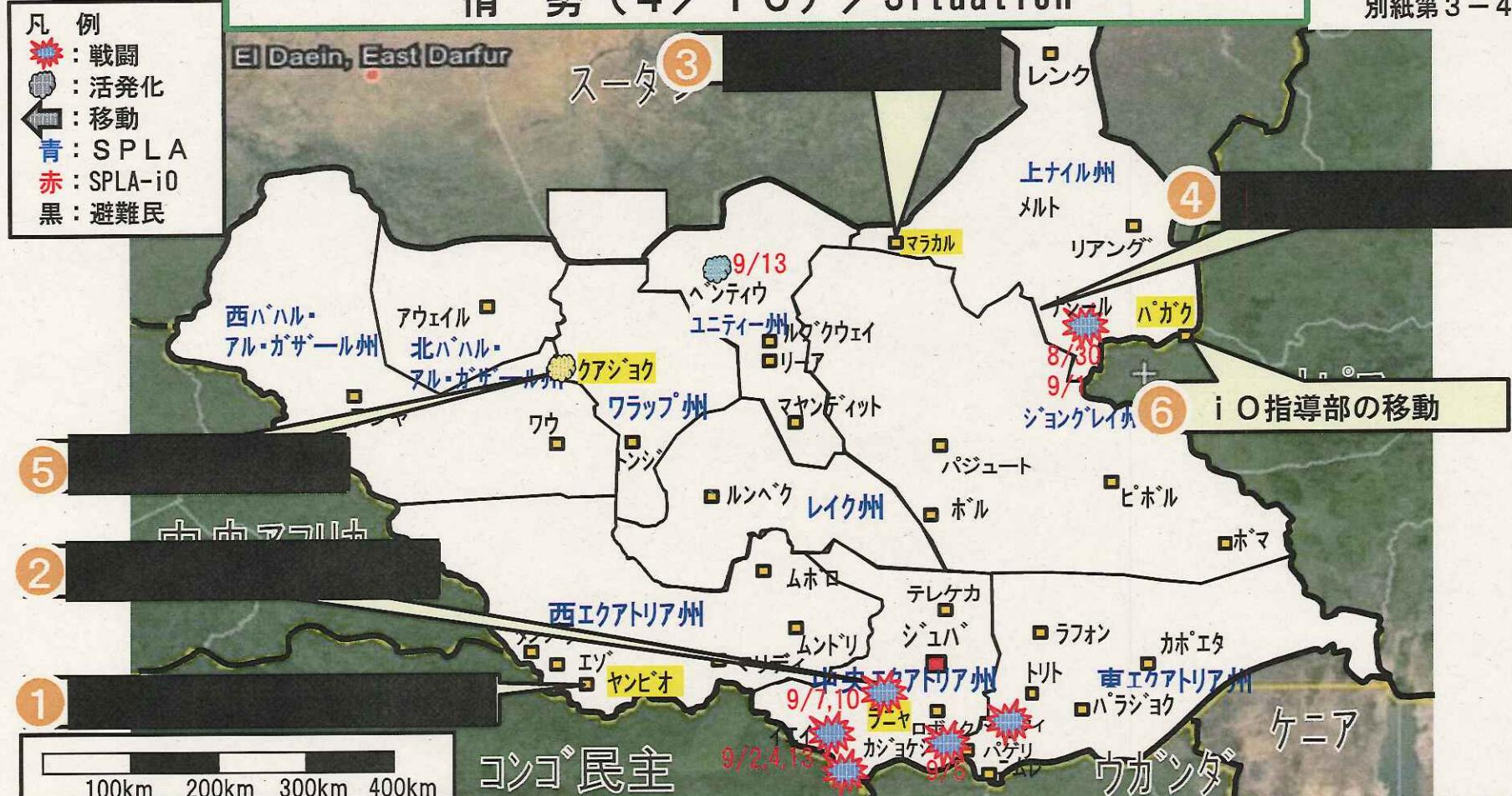
4

5

6

- マシャル氏報道官は「マシャル氏と共にコンゴ民主共和国に輸送された数十人の将校は、先週（9月第2週）既にSPLM-IO総司令部の上ナイル州パガクに到着している。」と発言  
(14日 EYE RADIO "Farmers expect good harvest")  
→ パガク周辺におけるSPLA-IOの活動の活発化が予想されるとともに、各地のSPLA-IOの行動にも注視が必要

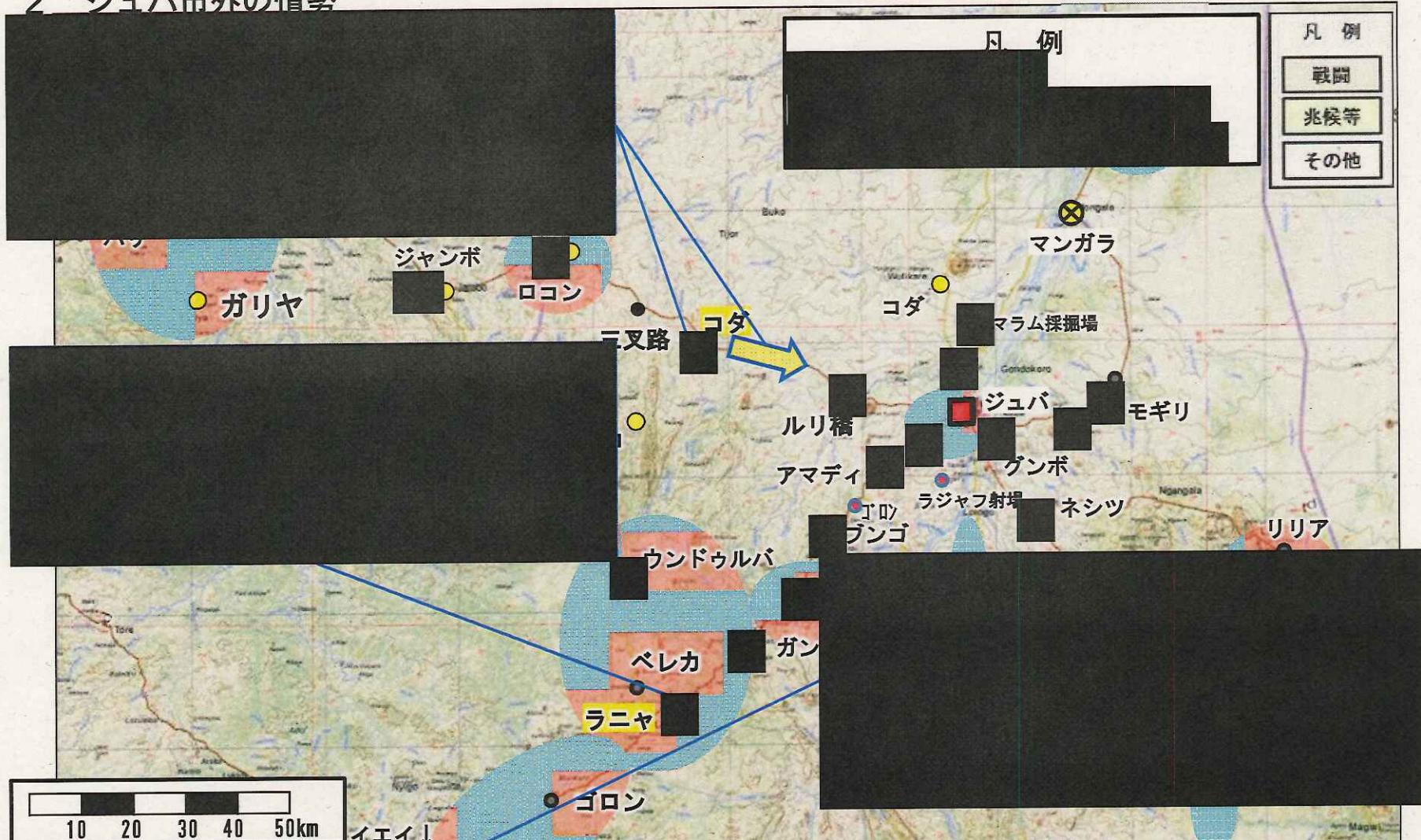
## 情勢(4/10) / Situation



評価	和平合意	和平合意は、キール大統領による第1副大統領及び暫定立法議会議長の指名等により、和平合意は徐々に進捗するものと思料。しかしながら、UNMISSの修正マンデートに対する反発が確認されるとともに、UNがマーシャル氏の輸送を支援したことから、デモ等の活動又はハラスマントが活発化する可能性。また、南スーダン国内外において両勢力の内部分裂又は離反・統合の動きが確認しており、SPLA-IO指導部の分裂が及ぼす影響について注視が必要である。加えて、SPLAとSPLA-IO間の戦闘は小康状態であるものの、地域保護部隊の派遣に関する議論及びマーシャル氏の動向を含めて注視が必要である。
	その他の事象	北部及び南部地方において、地元の者と思われる武装集団とSPLA又は暫定政府との間で戦闘が生起しており、暫定政府及び新28州制に基づく新州行政機関の治安統治能力は地方においては十分に発揮できていないため、報復及び一般犯罪は継続するものと思料

## 情勢(5/10) / Situation

### 2. ジュバ市外の情勢

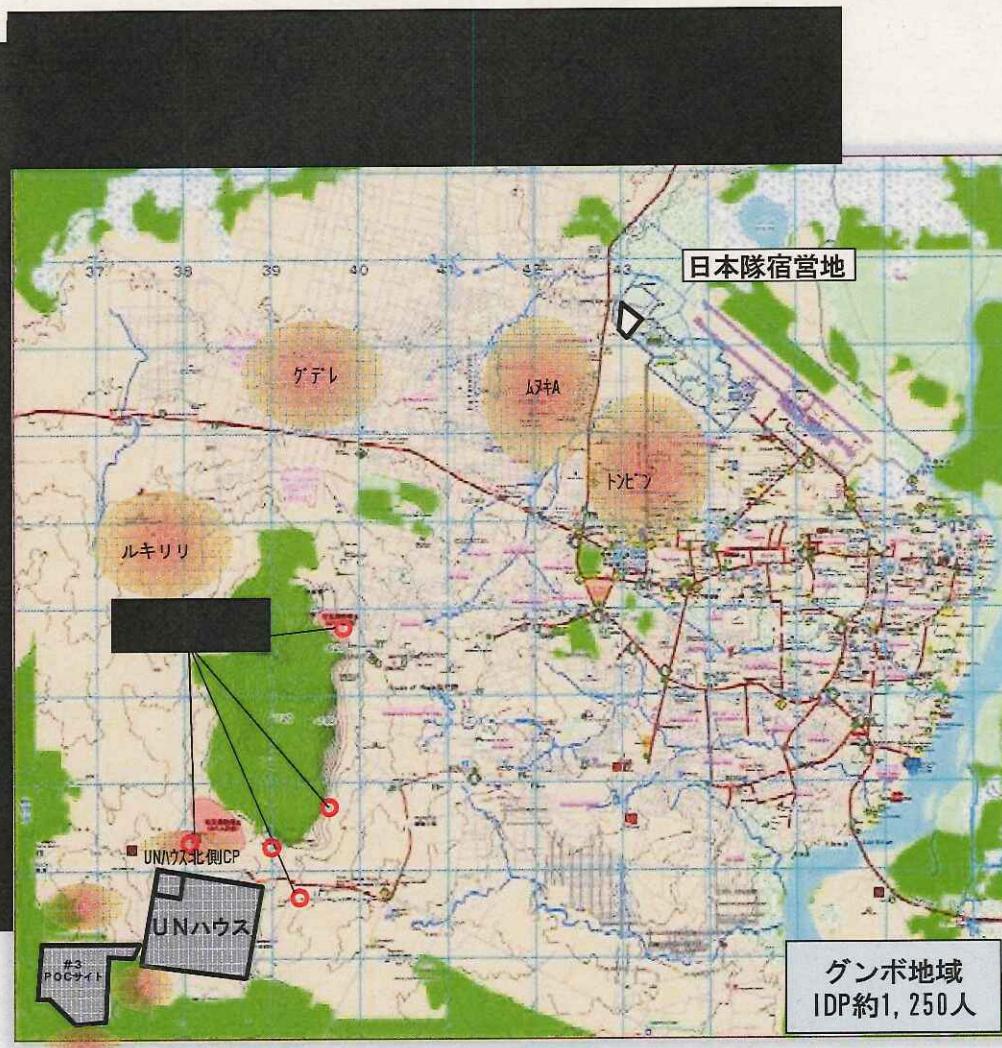


#### 評価

ジュバ市内の戦闘は停戦合意により一応の収束をみせているものの、ジュバ郊外、特に南部においては戦闘及びSPLA-IOに関する勢力が確認されており、郊外での活動には重大な影響を及ぼすとともに、戦闘地域のジュバ方向への移動に注視が必要

## 情勢(6/10) / Situation

### 3 ジュバ市内の状況

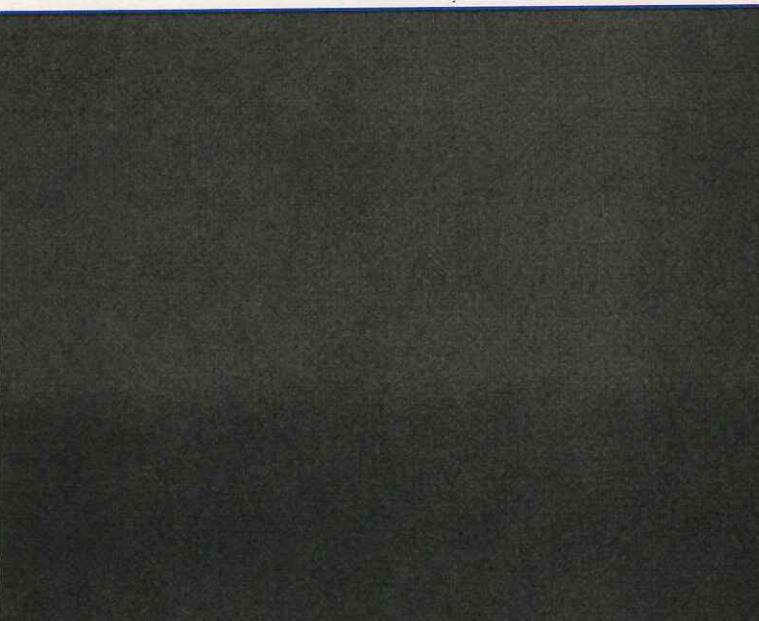


#### 評価

市内は一部平穏な状態に戻りつつあるものの、市民の生活は厳しく犯罪等は発生しやすい状態であり、夜間における宿營地周辺の射撃、UNハウス周辺の治安状況に注意が必要

## 情勢(7/10) / Situation

### 3 ジュバ市内の状況



- UNハウス周辺において日中、銃を携行したSPLA兵士が徒步で移動  
(15日 施設隊)
- UNハウス周辺での流れ弾に注意

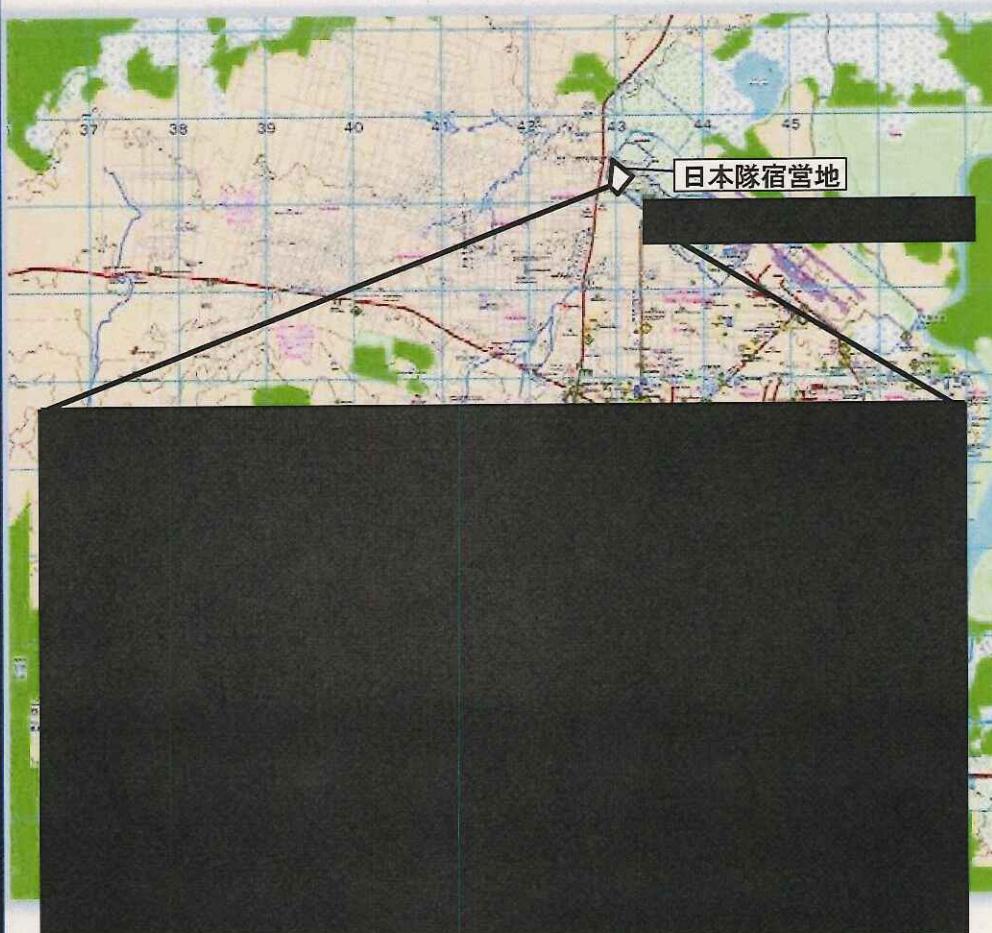
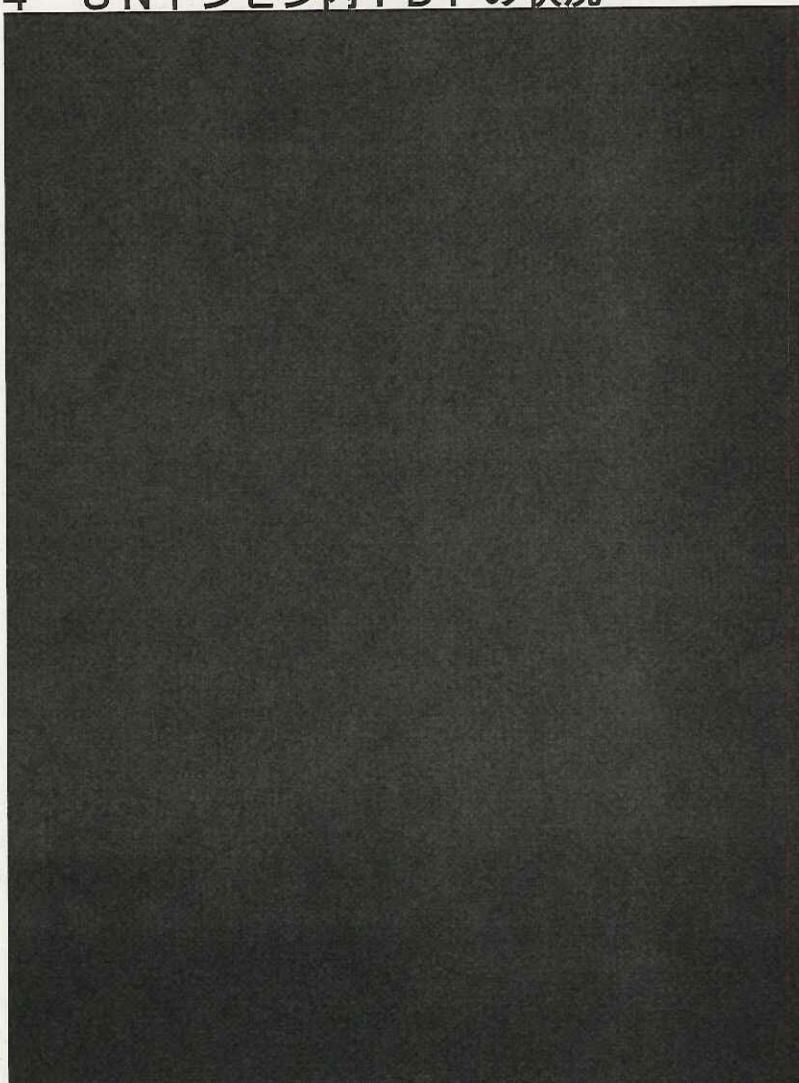


#### 評価

市内は一部平穏な状態に戻りつつあるものの、市民の生活は厳しく犯罪等は発生しやすい状態であり、夜間における宿营地周辺の射撃、UNハウス周辺の治安状況に注意が必要

## 情勢(8/10) / Situation

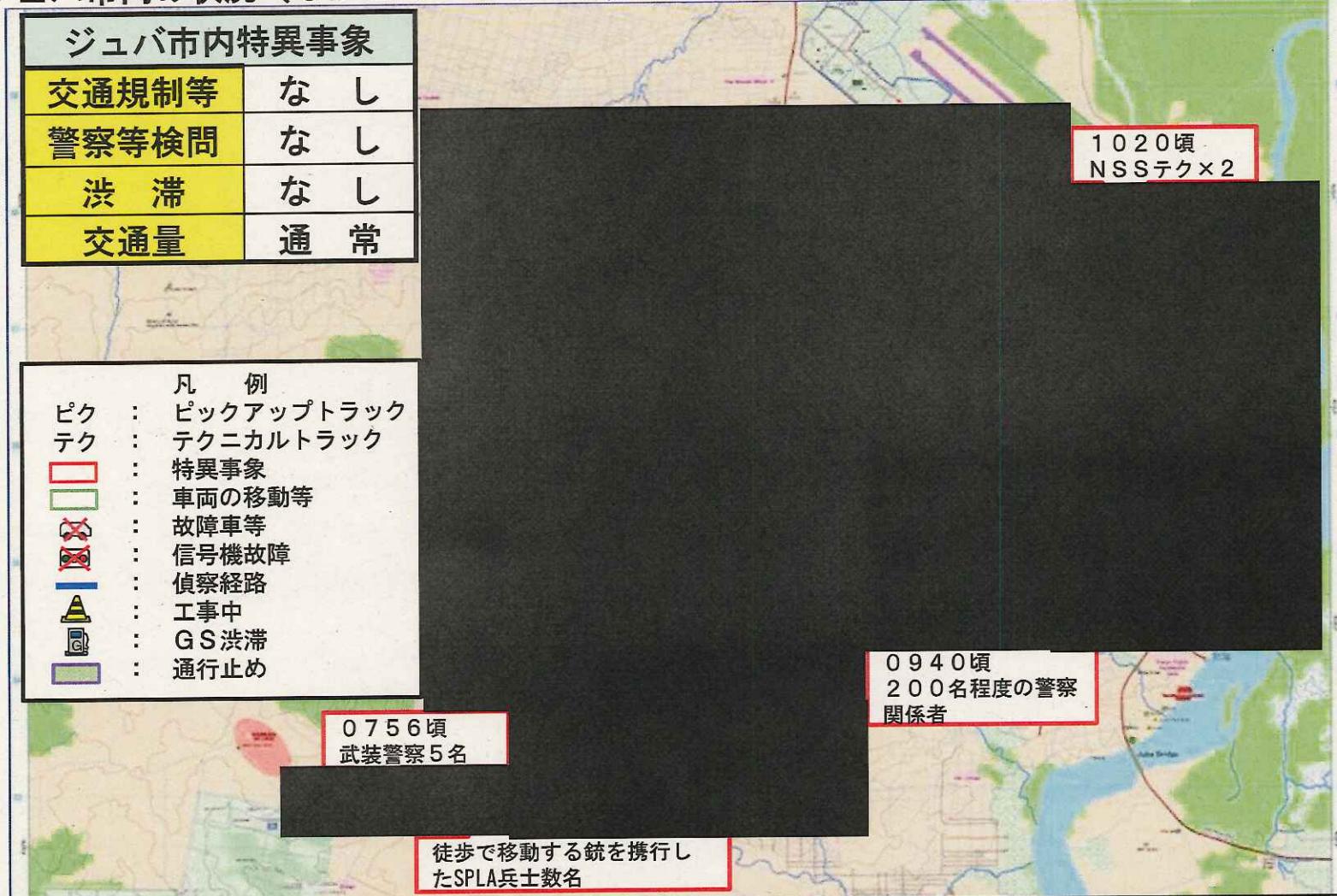
### 4 UNトンピン内IDPの状況



評価	門限以降（18時～06時）の外柵の乗り越え及び水や食糧等を目的とした夜間の宿営地内への侵入等には注意が必要であるとともに、強制的なIDPの移動に伴うUNMISS職員とIDPとの小競合いへの巻き込まれには注意が必要
----	--

## 情勢(9/10) / Situation

### 5 ジュバ市内の状況(0720~1100)



**評 価** 市内における全体的な警備強化等の状況は見られなかった。SPLA兵士の行進も鎌を携行していたことから、空港の環境整備であると思料  
交通量及び市民の移動は通常通りであり、車両運行には引き続き注意が必要

情勢(10/10) / Situation

4 気象(0600i)

地域	天気	気温		湿度		降水量	備考
		最低	最高	最低	最高		
ジュバ	快晴	23°C	44°C	21%	65%	0mm	
カンパラ	晴れ	16°C	35°C	33%	83%	0mm	

# 主要装備品等現況／Equipment Status

別紙第4-1

9月15日1300c

区分	可動率	状況	処置
火器	100%	なし	
車両	100%	なし	
施設	100%	なし	
通信	100%	なし	
需品	100%	なし	
衛生	100%	なし	
その他		150KVA発電機 (逆浸透浄水装置用) オルタネータ不良	部品請求実施 → [REDACTED] 予備の100KVA発電機を使用

# 燃料・糧食等現況／Fuel & Ration Status

別紙第4-2

9月15日1300c

区分	品名	総数	取得	返納	保管
弾薬	BL	9mm普通弾			
		5. 56mm普通弾			
		5. 56mmリンク			
	TR	9mm普通弾			
		5. 56mm普通弾			
		5. 56mmリンク			
	計				
打ち殻	9mm打がら薬きょう				
	5. 56mm打がら薬きょう				
計					

# 燃料・糧食等現況／Fuel & Ration Status

別紙第4-3

9月15日1300c

喫食者数：321名（総員353名 事故32名（国連休暇32名））

区分	品名	取得	消費	現保有量	維持日数	備考（処置）
糧食等	個人糧食	戦闘糧食Ⅱ型				
		市販型				
		アルファ米				
		UN非常用糧食				
	耐久品	米				
		副食パック				
	UN食材	生鮮				
		冷凍・耐久				
	現地調達	生鮮				
		冷凍				
	その他	加熱剤				
燃料	COE	UN軽油(発電機)				
	NOE	軽油(調達品)				
		灯油(調達品)				
		ガソリン(調達品)				
	飲料水					
水	海水淡水化装置(浄水)					

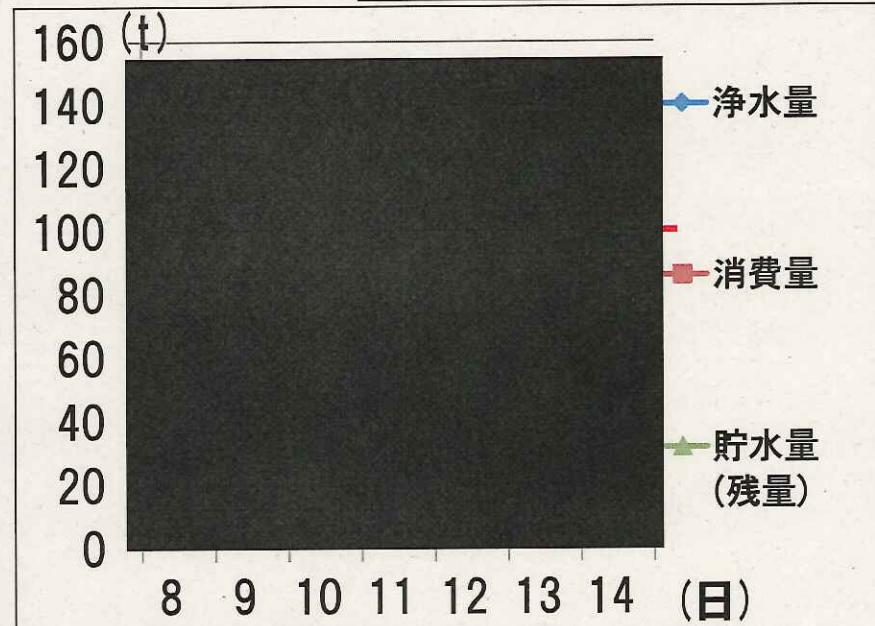
9月15日1300c

## 第10種補給品（水）の推移（1週間実績）

【H28.9】(10次要員)

凡例 — 消費量の目安ライン

曜 日		浄水量	消費量	貯水量 (残量)
木	8			
金	9			
土	10			
日	11			
月	12			
火	13			
水	14			



他国供給先（前日実績）		供給量
タスク	UNハウス	
	トランジット	3
タスク外	ネパールFPU	3
	ネパール歩兵中隊	
	エチオピア大隊	5
	バングラ河川隊	
合計		11

## 【評価】

第4井戸の故障復旧後、取水量は安定傾向を保っている。  
再度、砂の埋没により故障となる可能性があるため、**第5井戸の早期着手による対応**が必要である。

また、逆浸透装置用の発電機の故障は、予備発電機で対応可能であり、当面は浄水能力への影響はない。

※ 貯水の危険水位：  
(注)日々の消費量が[ ]を超える日が[ ]で続いた場合、貯水量が減少する。井戸の故障状況によっては数日で危険水位を下回る可能性もある。その場合はシャワーや浴槽、洗濯の使用を制限する。

## 患者受診狀況

受診患者 計 1名

9月14日1800c  
~9月15日1800c

所属等	傷病者数	疾患名	備考
本部付隊	1名		
第2施設小隊	2名		
警備小隊	1名		

凡例： (再) → 再 診

# 人員現況／Personnel Status

別紙第6

9月15日1800c

	場 所	総員 (名)	事故 (名)	現在員 (名)	事故の内訳 (名)	備 考
第10次要員	ジュバ (UNトンピン)	353	32	321	○国連休暇 (32名)	ウガンダ国内 (9/15~20)

## 宿營地待機人員

区 分	人員数
待機人員	

凡例 青字：不在者 赤字：強調

## 総括(Assessment)

項目		兆候上	発生する公算
情勢	宿营地	IDPの侵入	8/5~バングラ大隊との間の道路夜間閉塞
		流れ弾	8/25, 31, 3, 7, 13, 14 近傍での射撃（特に夜間）
	UNトンピン	反UNデモ	9/1 デモ（高官ゲート前及びジョンギャラン靈廟周辺） 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/2~5 安保理代表団来南スーダン（2, 3, 4昼, 5朝ジュバ）
		IDPとの小競合い (マシャル派、タバン派)	8/30 IDPとFPU、ウォーリア等の小競合い
		IDPに対する攻撃への巻き込まれ	
		流れ弾	7/11~昼間の発生なし
		物品盗難	8/11, 30, 9/3, 5, 7, 8 窃盗犯の逮捕
		疾病罹患	8/5, 30 コラ患者は減少傾向
	UNハウス	反UNデモ	9/1 デモ（高官ゲート前及びジョンギャラン靈廟周辺） 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/2~5 安保理代表団来南スーダン（2, 3, 4昼, 5朝ジュバ）
		IDPの流入又は侵入	
		流れ弾	
	#1 POCサイト	IDPとの小競合い（マシャル派、タバン派）への巻き込まれ	
	#3 POCサイト	IDPデモ	7/19, 20, 27 食糧と女性の権利要求デモ
		IDPとの小競合い (マシャル派、タバン派)	8/31 #3POCサイトでマシャル派による平和的デモ
		疾病罹患	7/13 疾病による死者発生、死体放置

## 総括(Assessment)

別紙第7-2

項目	兆候上	発生する公算
情勢 ジュバ市内	ハラスメント	8/18 UN報道官がUNがマシャル氏の輸送を支援したことを発言 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/15 治安部隊の再展開の実施及び検証支援の期限 不明 警察学校の卒業式
	反UNデモ	8/22 地域保護部隊に関する一定の譲歩、米からの資金援助 8/29 地域保護部隊の任務等が不明な段階では同意できず 8/30 高官ゲートでUN介入反対の横断幕 8/31 UNMISSとのワークショップ 期限 8/31 カスタムマーケットでの呼掛け 9/1 デモ（高官ゲート前及びジョンギャラン墓廟周辺） 9/4 政府は地域保護部隊の受入を承認 9/2~5 安保理代表来南スーダン（2, 3, 4昼, 5朝ジュバ） 9/14 UNMISSマンデート実施状況等報告
	流れ弾	8/12~U交差点で検問
ジュバ郊外 (ロコ、ラニヤ、トリト、 マンガラ)	戦闘への巻き込まれ	[REDACTED]
	ハラスメント	[REDACTED]
	武装強盗への巻き込まれ	[REDACTED]

## 活動の分析及び評価

別紙第7-3

活動	敵の可能行動	兆候上	活動評価
宿営地活動	I D Pの侵入		
	流れ弾		
UNトンピン活動	反UNデモ		
	I D Pとの小競合い		
	I D Pに対する攻撃への巻き込まれ		
	流れ弾		
	物品盗難		
	疾病罹患		
UNハウス活動	反UNデモ		
	I D Pの流入		
	流れ弾、不発弾等		
#1 POCサイト	I D Pとの小競合いへの巻き込まれ		
#3 POCサイト	I D Pデモ		
	I D Pとの小競り合い		
	I D P内の小競合いへの巻き込まれ		
	疾病罹患		

## 活動の分析及び評価

活動	敵の可能行動	兆候上	活動評価
ジュバ市内の活動及び通行	ハラスメント		
	反UNデモ		
	流れ弾		
ジュバ郊外活動 (ロゴン、ラニヤ、トリト、マンガラ)	戦闘への巻き込まれ		
	ハラスメント		
	武装強盗への巻き込まれ		

## 総 括

### 総 括

ジュバ市郊外での戦闘は小康状態にあるものの、UNハウス周辺での散発的かつ単発的な射撃の発生が確認されるとともに、IDPが火器を保有している可能性は否定できず、巻き込まれ及び流れ弾が同地域周辺で発生する可能性が高い。また、IDPとの接触はコレラ等収束しつつあるものの疾病への罹患については引き続き注意が必要

さらに、ジュバ市内においては昼間の治安は改善傾向にあるものの、一部地域で主に夜間に銃犯罪が発生していることから流れ弾に注意が必要であるとともに、UNトンピン内ではIDPが近傍に所在しており、作業間の盗難及びマシャル派とタバン派のIDPの存在は確認されていないものの、発生した場合の巻き込まれには注意が必要

また、政府は地域保護部隊の受入を承認し、UNMISSマンデートの妨害の排除を約束したこと及び国連事務総長によるUNMISSマンデート実行状況の報告期限が迫っている事から、ハラスマント発生の公算は低下するものと思料されるも引き続き注視が必要

ジュバ市内及び近郊のSPLA施設が増強され始めたこと、コダ周辺でのSPLA-IO勢力の存在から、イエイ道及びグデレ道沿いの戦闘には注視が必要

## 総 括

評 価 (総括)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宿営地内及びUNトンピン内活動は通行時に小競り合いへの巻き込まれに注意する他、IDPによる影響が小であり処置事項を徹底して活動可能</li> <li>・ジュバ市内の移動・活動は、空港・検問によるハラスマントの可能性はあるものの、それ以外の地域におけるハラスマントの可能性は低く、各歩兵大隊のパトロール情報及び自隊の経路偵察により、移動時間、移動経路の指定など処置事項を徹底して単車での活動可能</li> <li>・UNハウスにおける活動は、流れ弾及びIDPによる投石の可能性があり、処置事項を実施することで活動可能であるが、UNハウス西側における活動は、最近の射撃事案発生個所に比較的近傍であるため、車両による防護準備が必要 また、イエイ道、グデレ道沿いで戦闘の状況及びUNハウス地区近傍における発砲状況によっては、前進時期、活動中止、宿営地への撤収等の統制が必要</li> </ul>																
処置・対策	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">IDPの侵入</td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">IDPとの小競合い</td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">物品の盗難</td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">疾病罹患</td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">流れ弾、不発弾対処</td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">IDPデモ対処</td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">SPLA等によるハラスマント</td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">戦闘への巻き込まれ</td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> </table>	IDPの侵入		IDPとの小競合い		物品の盗難		疾病罹患		流れ弾、不発弾対処		IDPデモ対処		SPLA等によるハラスマント		戦闘への巻き込まれ	
IDPの侵入																	
IDPとの小競合い																	
物品の盗難																	
疾病罹患																	
流れ弾、不発弾対処																	
IDPデモ対処																	
SPLA等によるハラスマント																	
戦闘への巻き込まれ																	

## 明日の活動命令 (Operations)

- 1 施設活動等実施に関する活動命令  
(方針・指導要領) (Policy & Guidance)
- 2 視察・来隊予定 (Schedules of visitors)
- 3 隊長・副隊長・CSMの行動予定  
(CO/DCO/CSM Schedules)

## 9月16日施設活動等実施に関する南スーダン派遣施設隊活動命令

### 1 情勢報告参照

2(1) 隊は、急な情勢変化に対応しつつ、文民保護に資する活動としてUNトンピン地区内給水活動を実施するとともに、人道支援実施のための環境作りとして、UNハウス地区西側外壁構築、メインゲート道路補修、弾薬庫増設、弾薬庫北側道路移設及びUNトンピン地区退避壕構築を実施する。

この際、ジュバ市内におけるハラスマント及びイエイ道、グデレ道沿いでの戦闘状況を注視するとともに、UNハウス地区活動における流れ弾に留意して活動を実施する。

#### (2) ア 活動警備レベル（基準）

##### (ア) UNハウス地区

- a メインゲート レベル [REDACTED] (メインゲートの外柵外は、レベル3)
- b ハウス西側外柵沿い レベル [REDACTED]
- c #1 POCサイト南側 レベル [REDACTED]
- d ハウス南側弾薬庫地域 レベル [REDACTED]

##### (イ) UNトンピン地区

- a メインロード旧IDPゲート西側 レベル [REDACTED]
- b ルワンダ歩兵大隊地域 レベル [REDACTED]
- c その他 レベル [REDACTED]

##### (ウ) ジュバ市内

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| a 空港地区              | レベル [REDACTED] |
| b zone 1 (ジュバナバリ)   | レベル [REDACTED] |
| c zone 2 (ハイアラマット)  | レベル [REDACTED] |
| d zone 3 (ハイニムラタラタ) | レベル [REDACTED] |
| e zone 4 (ハイガハット)   | レベル [REDACTED] |
| f zone 6 (ハイカトウエスト) | レベル [REDACTED] |

##### イ 宿营地警備

## 3(1) EqPt (施設器材小隊)

ア 3名を3EPtに差出

イ Pt (-)

UNトンピン地区退避壕構築及び宿営地整備、状況により臨時工兵課タスクの実施

## (2) 1EPt (第1施設小隊)

UNハウス地区メインゲート道路補修

## (3) 2EPt (第2施設小隊)

UNハウス地区西側外壁構築

## (4) 3EPt (+) (第3施設小隊)

+3名/EqPt

UNハウス地区弾薬庫増設及び北側道路移設

## (5) SecPt (警備小隊)

宿営地警備、同行警備、巡回警備及び [REDACTED]

## (6) HQU (本部付隊)

宿営地維持・管理活動、UNトンピン地区内給水活動及び [REDACTED]

## (7) MISec (情報班)

UNトンピン地区における情報収集

## (8) GuardSec (警護班)

同行警護

## (9) MPSec (警務班)

[REDACTED]

# 活動概要 (UNトンピン地区) (1/7)

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	UNトンピン地区 退避壕構築	器材小隊	0800~ 1600	UNトンピン内	20	小型×1、中型×1 大型×2、油圧×1 ロードローラ×1	
②	その他	給水	補給班	0800~ 0900	トランジット	3	給水車×1、小型×1	
③	その他	給水	補給班	0900~ 1200	ネパールFPU	3	給水車×1、小型×1	
④		業務調整（施設）	隊本部 (S-3)	0800~ 1600	UNトンピン内	6	小型×1	
⑤		業務調整（連絡）	隊本部 (S-3)	0930~ 1130	UNトンピン内	1		
⑥		UN資材受領	隊本部 (S-4)	0800~ 1600	ログベース	2	小型×1	
⑦		追送品業者の誘導業務	隊本部 (S-4)	0900~ 1630	メインゲート	2	小型×1	
⑧		広報活動	隊本部 (広報)	0830~ 1630	UNトンピン内	2	小型×1	
⑨		情報収集	情報班		トンピン内			
⑩		巡回警備	警備小隊	0745~ 1700	UNトンピン内全域			
⑪		操縦訓練 (UNマイクロバス)	隊本部 (S-4)	0900~ 1630	UNトンピン内	8	マイクロバス×1	
⑫	施設	宿营地整備	器材小隊	0800~ 1600	宿营地	4	グレーダ×1、バケット×1	

凡例



UNタスク

## 活動概要（UNトンピン地区）（2／7）



	広報活動
	情報収集
	巡回警備
	操縦訓練

## 活動概要 (UNハウス地区) (3/7)

別紙第8-5

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	施設	メインゲート道路補修	1小隊	0730~ 1630	UNハウス	17	高機×3、大型×1 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
②		UNハウス地区西側外壁構築	2小隊	0731~ 1630	UNハウス西側	20	高機×3、大型×2 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
③		UNハウス地区弾薬庫増設	3小隊	0732~ 1630	弾薬庫	11	高機×1、大型×3 ※ 水、食糧1日分携行 ※ハウス1530前進開始	
④		UNハウス地区 弾薬庫北側道路移設	3小隊 器材小隊	0732~ 1630	弾薬庫北側	12	高機×2、大型×1	
⑤	その他	業務調整(施設)	隊本部 (S-1) (S-3)	0733~ 1200	工兵課	5	高機×1 ※ 水、食糧1日分携行	
⑥		広報活動	隊本部 (広報)	0733~ 1200	UNハウス	2	高機×1	

凡例



UNタスク

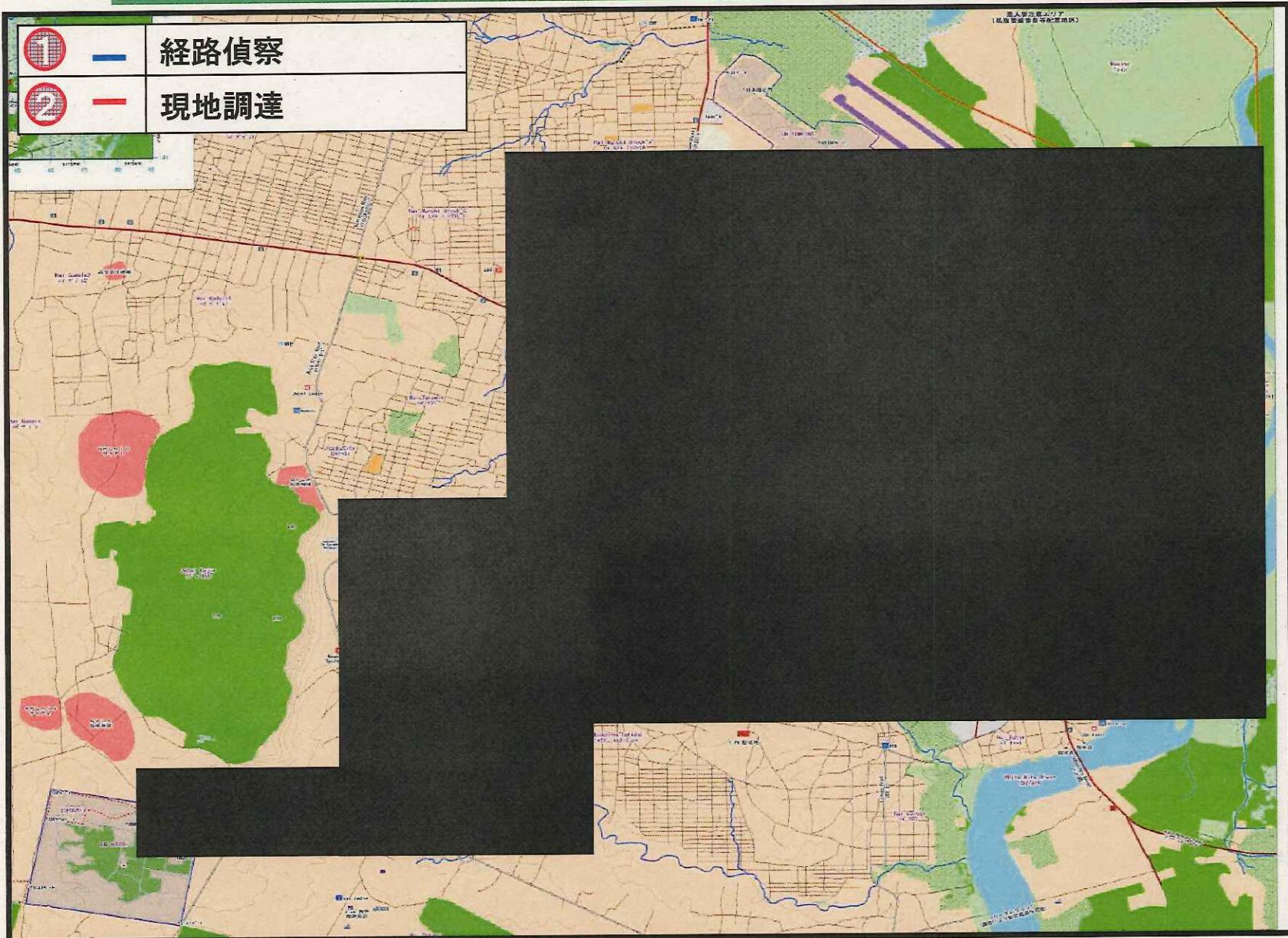
## 活動概要（UNハウス地区）（4／7）



## 活動概要（ジュバ市内）（5／7）

番号	区分	任務	部隊	時間	場所	人員	車両	警備
①	情 報	経路偵察	隊本部 (S-2)		ジュバ市内			
②		現地調達	隊本部 (S-4)	1330～ 1600	ジュバ市内	3	高機×1	
③	その他	業務調整 (業者との調整)	隊本部 (S-3) (広 報)	1330～ 1600	ユニバーサル	3	高機×1	

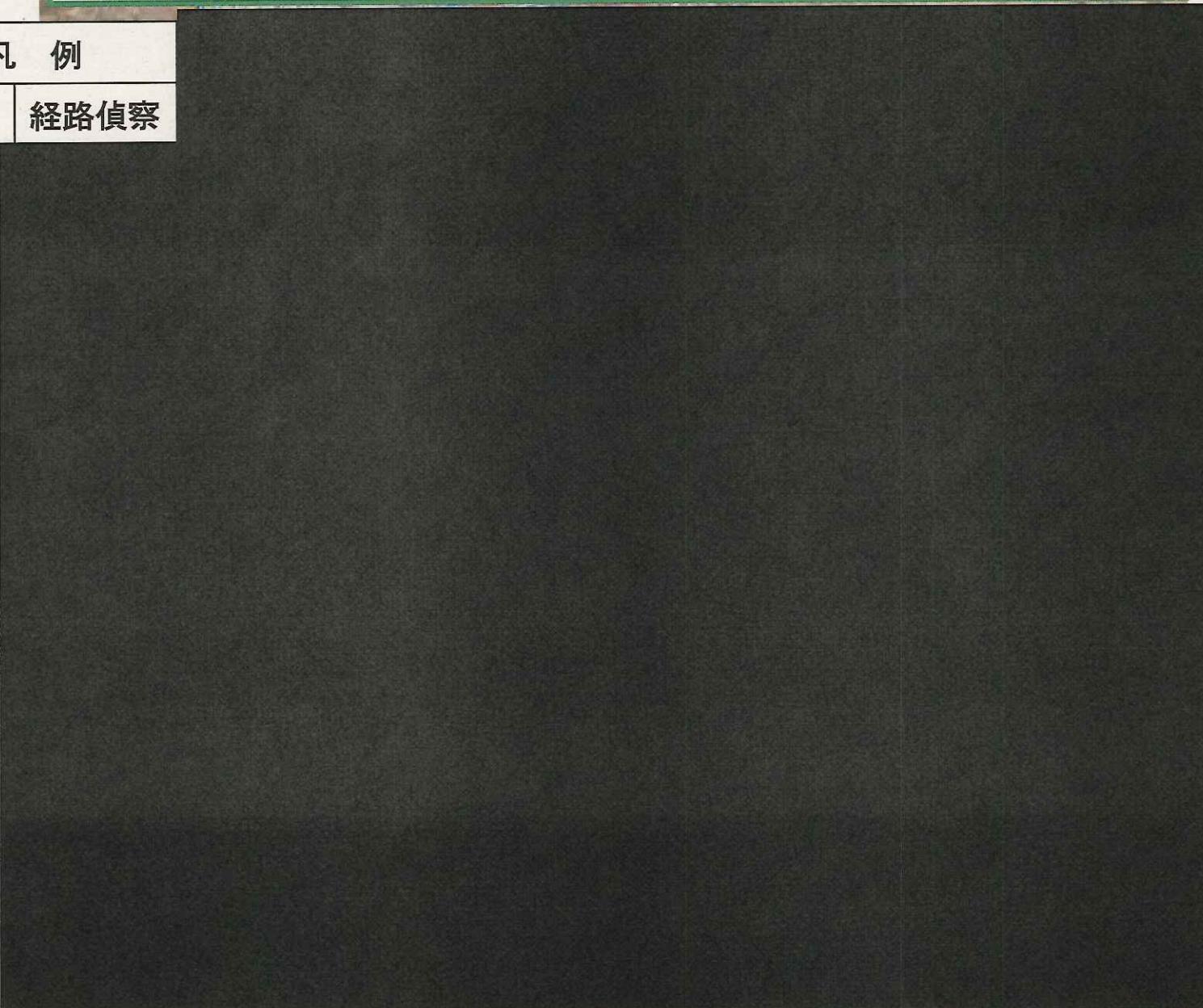
## 活動概要（ジュバ市内）（6／7）



## 活動概要（ジュバ市内）（7／7）

凡 例

— 経路偵察



## 視察・来隊予定 (Schedules of visitors)

時 間	視察・来隊者	備 考
	視察・来隊者等なし	

## 隊長、副隊長の行動予定

別紙第10-1

	AM	PM	課業外
隊長			
副隊長			

## 最先任上級曹長の行動予定

別紙第10-2

	AM	PM	課業外
最先任 上級 曹長			

### 3 じ後の予定

別紙第11「全般活動予定」

## 9月 月間業務予定

別紙第11-1

赤字 : 変化事項  
青字 : 隊長関連

## 週間活動予定 (9/11~9/17) 第40週

別紙第11-2

日	9/11	9/12	9/13	9/14	9/15	9/16	9/17
曜日	日	月	火	水	木	金	土
<b>全般</b>							
	0700						
	0800						
	0900						
	1000						
	1100						
	1200						
	1300						
	1400						
	1500						
	1600						
	1700						
	1800以降						
<b>備考</b>							

赤字 : 変化事項  
青字 : 隊長関連

週間活動予定 (9/18~9/24) 第41週

別紙第11-3

日	9/18	9/19	9/20	9/21	9/22	9/23	9/24
曜日	日	月	火	水	木	金	土
全般							
0700							
0800							
0900							
1000							
1100							
1200							
1300							
1400							
1500							
1600							
1700							
1800以降							
備考							

## 4 情報共有事項

別紙第12 「連携案件等情報」

## 連携案件等情報

### 1 形成中の案件

連番	区分	案件名	ニーズ元	現 状	調整先	調整状況・備考等	評価
1	ODA-PKO 連携案件	職業訓練「#4さくらPJ」	MTC	実施の可否について再検討	MTC JICA	JICA帰国に伴いじ後の予定未定	
		フリーダムブリッジにおける作業支援	・JICA ・大日本土木	CRFにおいて実施の可否について検討中	CRF JICA	CRFにおいて実施の可否を検討中	
2	国際機関等 連携案件	UNOPS水質調査支援 (日本補正予算によるボル河川港建設PJに伴う水質調査の依頼)	UNOPS (大使館)	●工兵課からタスク発出済み	UNOPS (※) (大使館)	● UNOPSに状況確認中	

※ UN Office for Project Services : 国連プロジェクト・サービス機関)

凡 例 ◎： タスク化成立 ○： 自隊による実施 ×： 実行の可能性低 —： 調整中

### 2 終了案件

連番	区分	案件名	ニーズ元	概 要	実施時期
	ODA-PKO 連携案件	なし			
	国際機関等 連携案件	なし			

## 5 參考資料

## 気象 (15~16日) ジュバ / Weather JUBA

最高気温 (1400  
まで反映)

気温(直射)	気温(日陰)	湿度	総雨量
44°C	40°C	21%	0mm



日(曜) Date	15日 (木)				16日 (金)				
時 Hrs	18~21	21~24	0~3	3~6	6~9	9~12	12~15	15~18	
主要な活動	国連休暇 (3 Gp)				UNの基盤整備				
Juba	天 气								
	気温 (°C)	38	23	22	21	27	33	35	
	体感気温 (°C)	40	25	25	21	30	36	38	
	降水確率	10%	70%	80%	70%	0%	70%	70%	
	雨量	0mm	4mm	0mm	1mm	0mm	1mm	3mm	
	風向	南西	南南西	南南西	南	南	南南西	南西	
	風速	2	2	1	0	1	2	1	
	評価	施設活動							
Assesment	行 事								

凡例 影響度： 問題なし < 一部制限 < 実施困難

資料源：WORLD WEATHER ONLINE

## 気象(週間) ジュバ/Weekly Weather JUBA

日(曜)	17日(土)	18日(日)	19日(月)	20日(火)	21日(水)	
主要な活動						
	国連休暇(3Gp)				情報班ウガンダ出張	
Juba	UNの基盤整備		UNの基盤整備			
	天気					
	気温(°C)	34/22	38/22	38/22	36/22	36/22
	降水確率	10%	0%	40%	80%	70%
	雨量	0mm	0mm	2mm	1mm	5mm
Kampala	評価					
	天気					
	気温(°C)	33/17	32/16	29/14	29/15	34/14
	降水確率	20%	60%	0%	0%	0%
	雨量	7mm	7mm	0mm	0mm	0mm

凡例 影響度： 問題なし < 一部制限 < 実施困難

資料源：WORLD WEATHER ONLINE

評価 Assessment	1 ジュバは週初めに降雨が予想され、施設作業に影響を及ぼす可能性があり、注意が必要 2 ウガンダは、週末に向け降雨が予想され、安定しない見込み
------------------	--

【凡例】  
赤字：強調

## 政府樹立までの主要結節

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	評価
全般	29 29	31	23	8 11 16 18	5 12 15 18 31	13~14	28 30	12	12	15
軍	停戦			停戦合意	散発的な戦闘					
	外国軍撤退			ウガンダ軍展開 (自国民保護)						
	ジュバ非武装化			IO撤退						
	統合	暫定政府樹立	JMEC会議	AU総会	I G A D UNMISSマニフェストに対する反発	RPF承認	第71回国連総会(タバン第1副大統領参加予定)	制裁専門家パネル報告	UNMISSによるマンデート実施状況の報告	UNMISSによるマンデート期限
	議会の大拡張	第1回暫定政府会議		議長選出特別議会	来年統合	暫定議会	恒久停戦及び暫定的治安に関する効率性確保のための提案期限			
	権力配分			閣僚の一方的な罷免 SPLA-IO内部分裂	新VP任命 閣僚交代	参謀総長会 会議	クシヨップ期限			
	選挙			閣僚交代	2年前倒					
	憲法修正									

評価 和平合意については、マシャル氏に代わりタバン第1副大統領が台頭し、国際社会も承認に前向きな姿勢を見せていることから、引き続き進展するものと思料  
また、地域保護部隊に関し、南スーダン政府は受け入れを承認したため、今後、具体的な派遣の形態に関する議論が実施されるものと見積もられ、今後の政府側及びSPLM-IO側の動向には引き続き注視が必要

## 予想シナリオと我に及ぼす影響／Expected Scenario & Effects

2015.8

2016.7

2018

安定

和平  
合意暫定  
政府ジュバ  
戦闘政府  
樹立

不安定要素

不安定

### 我に及ぼす影響

#### 関係悪化モデル

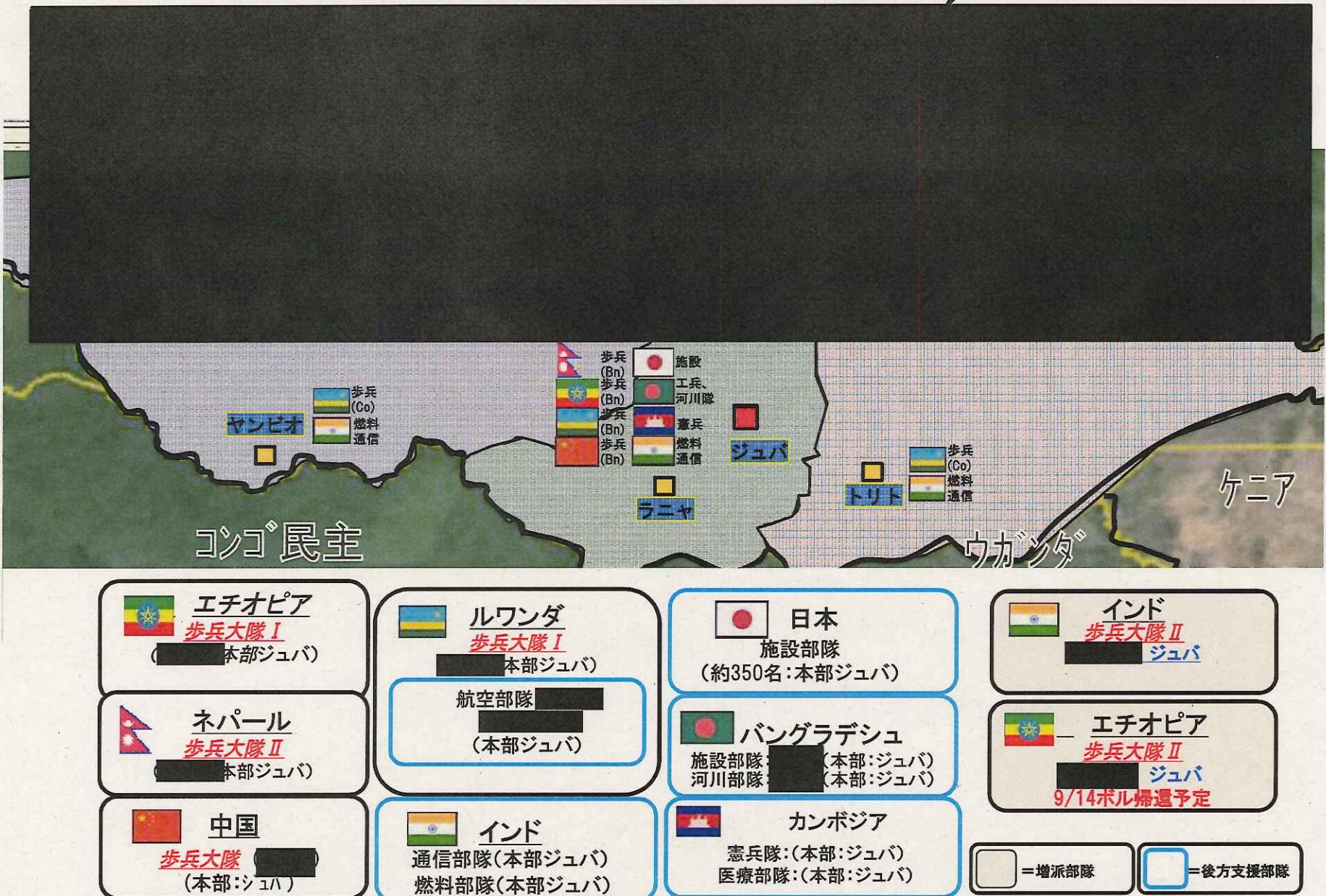
- ジュバでの衝突激化に伴うUN活動の停止
- 武力衝突・[REDACTED]に伴う、活動の制限
- [REDACTED]による負傷者発生
- ジュバ市内での大量のIDPの発生
- チェックポイント警戒強化(我の移動制限)
- ウガンダからの物流の停止

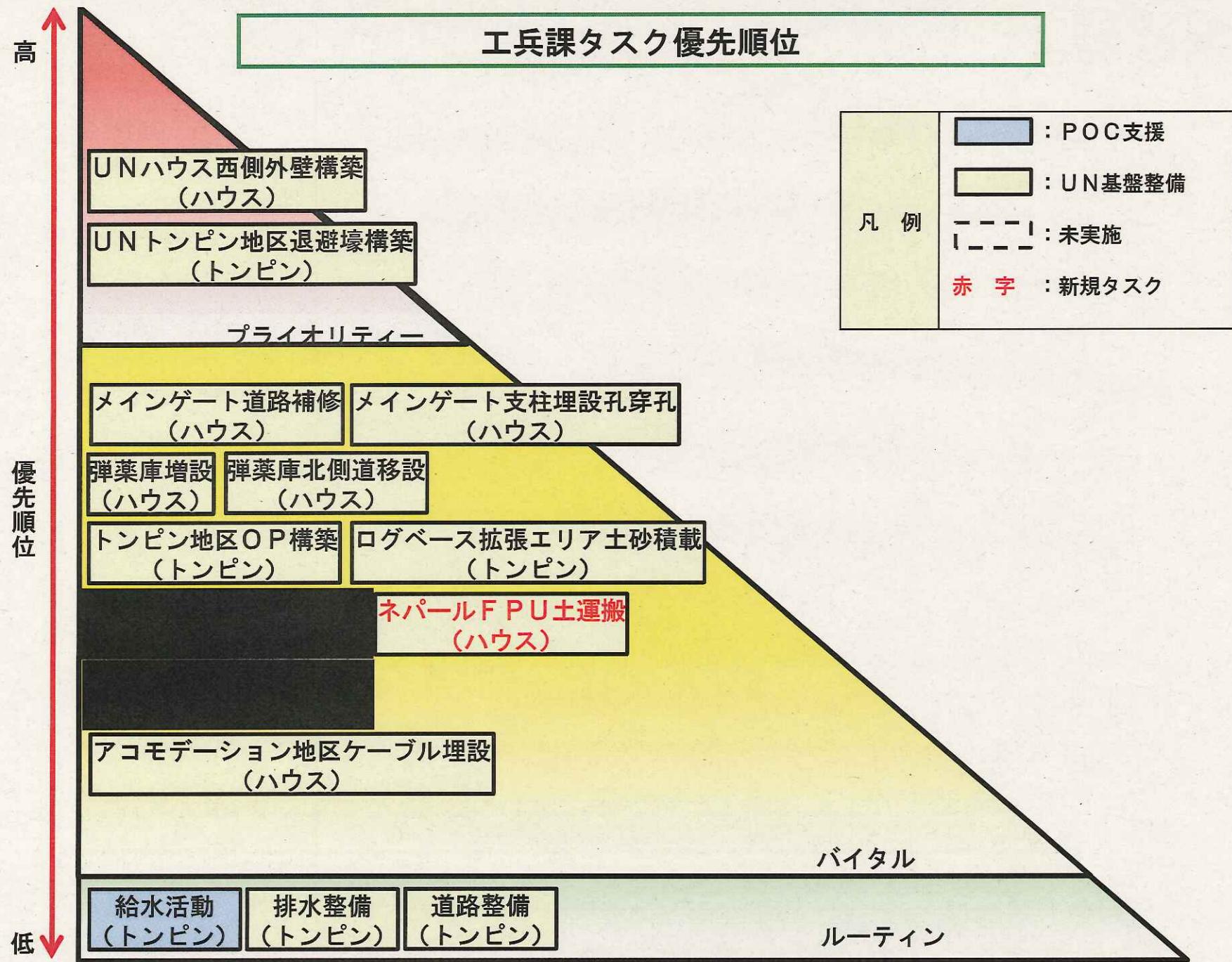
#### 和平成立モデル

- 治安改善に伴うUNマンデートの変更
- 少数派による新体制批判デモ
- 非武装化に伴う、市内犯罪の増加
- SPLAと地元住民との係争
- 統合された治安部隊の部族間相互の意見相違による係争

## セクターサウス内部隊状況（2016年9月15日現在）

68





## 9月15日タスク等現況（1／2）

凡例 : POC支援 : インフラ整備 : UN基盤整備 : 国際機関等連携案件

### 1 実施中

タスクNo	活動区分	優先順位	作業名	作業場所	作業内容	本日現在の進捗状況	開始時期	終了時期	昼食の形態	備考
487	POC支援	1	#1 POCサイト西側外壁構築	UNハウス	ミフラム構築	実施計画				
492	UN基盤整備	2	UNトンピン地区退避壕構築	UNトンピン	退避壕構築	実施計画				工兵課の指示待ち
398	UN基盤整備	3	メインゲート道路補修	UNハウス	RCによる道路補修	実施計画				
470	UN基盤整備	4	弾薬庫北側道路移設	UNハウス	道路移設	計画修正中				工兵課の指示待ち
469	UN基盤整備	5	弾薬庫増設	UNハウス	ヘスコ増設外柵構築	計画修正中				
494	UN基盤整備	6	ログベース拡張エリア土砂積載	UNトンピン	土砂積載	実施計画				
497	UN基盤整備	7	ネパールFPU土運搬	UNハウス	整地	実施計画				
476	UN基盤整備	8	トンピン地区OP構築	UNトンピン	ヘスコ構築屋根構築	実施計画				工兵課の指示待ち
397	UN基盤整備	9	メインゲート支柱埋設孔穿孔	UNハウス	埋設孔穿孔	実施計画				工兵課の指示待ち
333	UN基盤整備	10	アコモデーション地区ケーブル埋設	UNハウス	埋設溝掘開・埋設	実施計画				工兵課の指示待ち
325	UN基盤整備	11	給水活動	UNトンピン	給水					
471	UN基盤整備	12	排水整備	UNトンピン	排水					
459	UN基盤整備	13	道路整備	UNトンピン	道路整備					

## 9月15日タスク等現況（2／2）

凡 例   : UN基盤整備

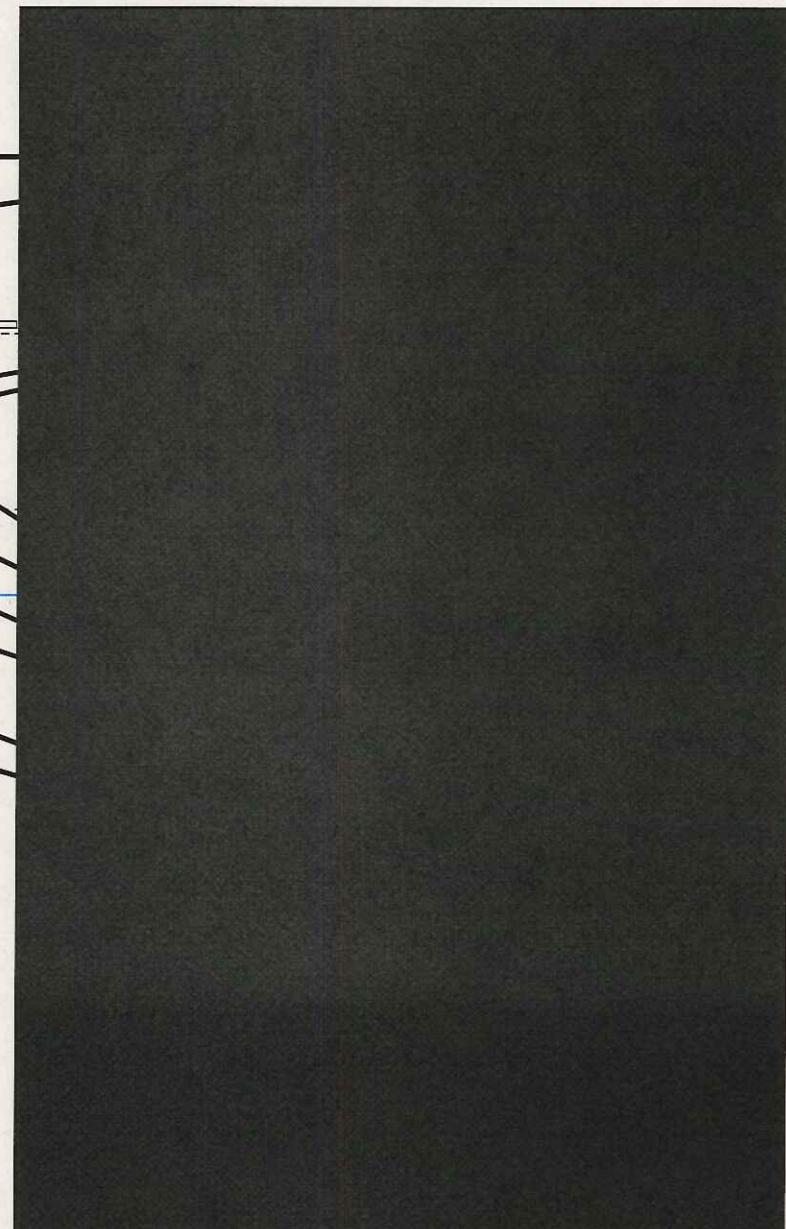
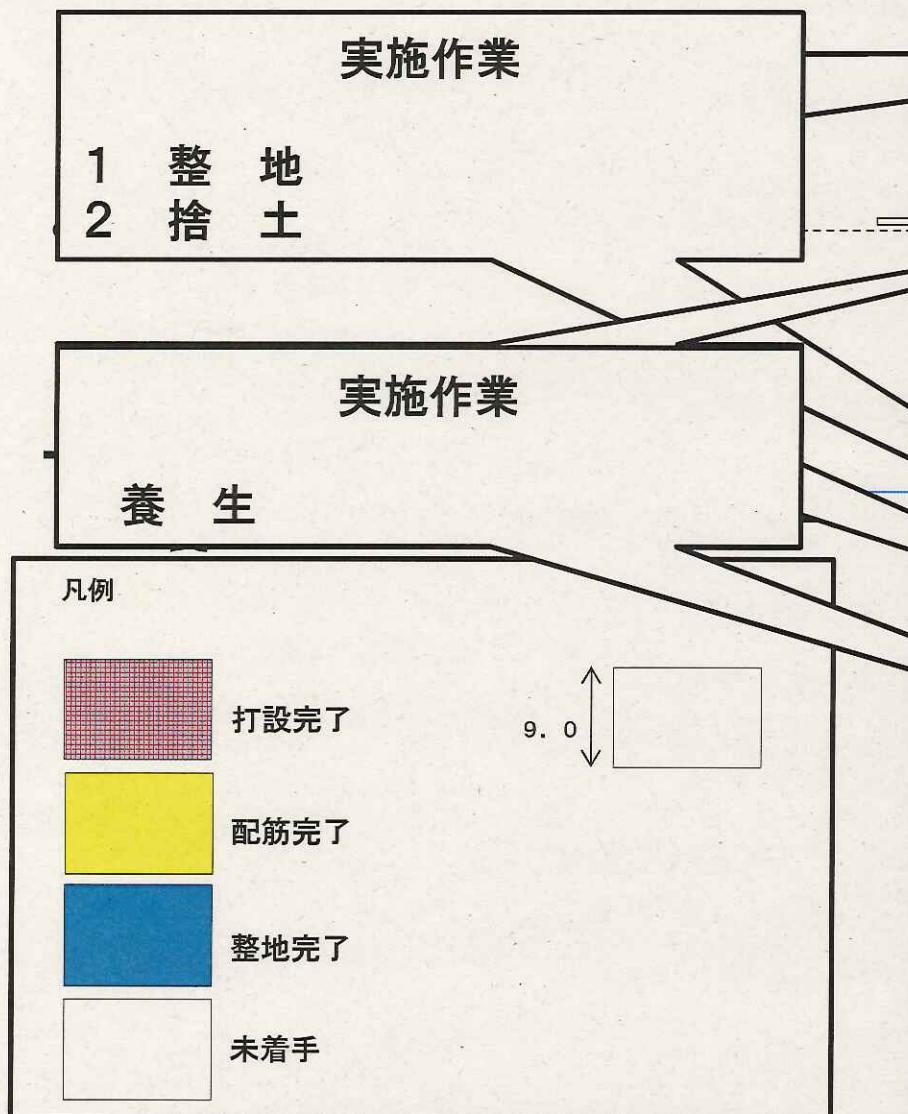
### 2 未実施

タスク No	活動区分	優先 順位	作業名	作業場所	作業内容	本日現在の 進捗状況	開始 時期	終了 時期	昼食の 形態	備 考
455	UN 基盤整備			UNハウス						
456	UN 基盤整備			UNトンピン						

タスク累計受領数（完了数）		タスク実施数（第10次要員）	
		プライオリティー	14
		バイタル	59
		ルーティン	3
498 (483)		計	76
		完 了	63
		実 施 中	11
		未 実 施	2

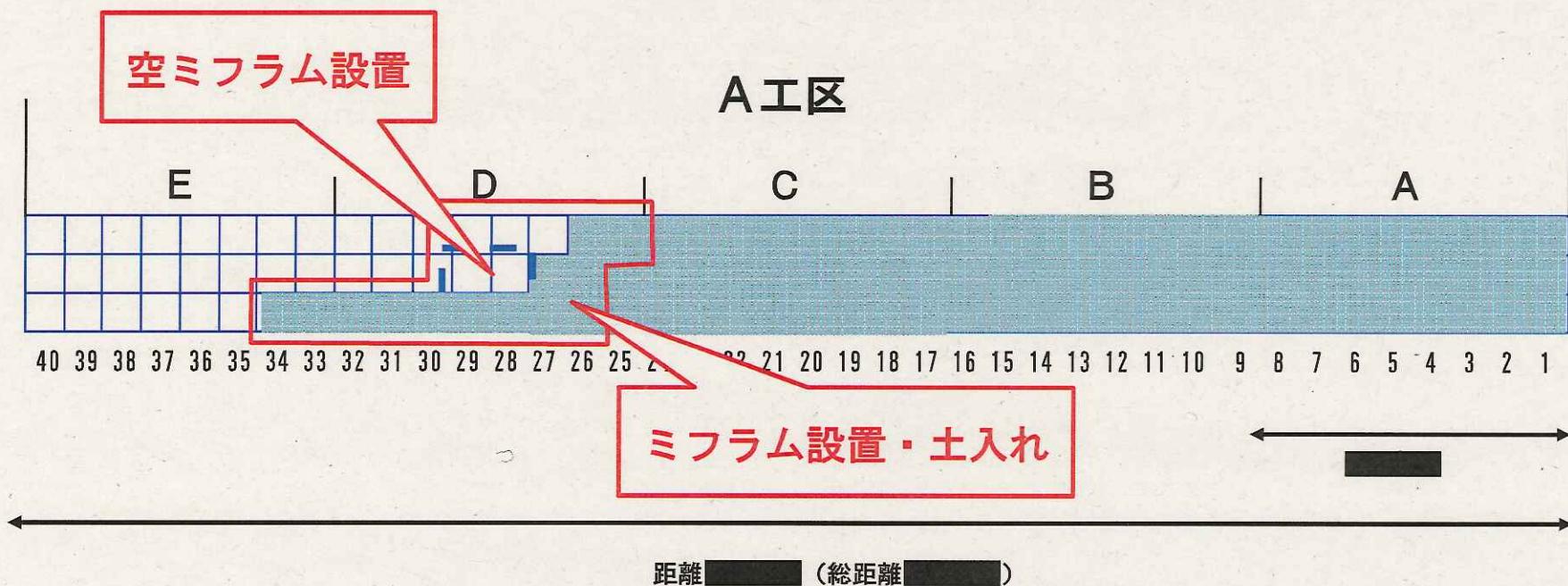
## 活動成果(9/15現在)

### UNハウス地区メインゲート道路整備



## 活動成果(9/15現在)

### UNハウス地区西側外壁構築 (A工区)



#### 凡例

■ ミフラム設置及びコンクリート打設完了箇所

□ 空ミフラム設置箇所

□ 本日作業箇所

#### 成果

コンクリート打設



ミフラム設置

※ 赤字：作業完了により変更部分

## UNハウス西側外壁構築全体図



## 地域脅威レベル評価（9月16日）

1 レベル 2 レベル 3 レベル 4 レベル 5 レベル 6 レベル

## 警備実施基準（宿營地外警備）

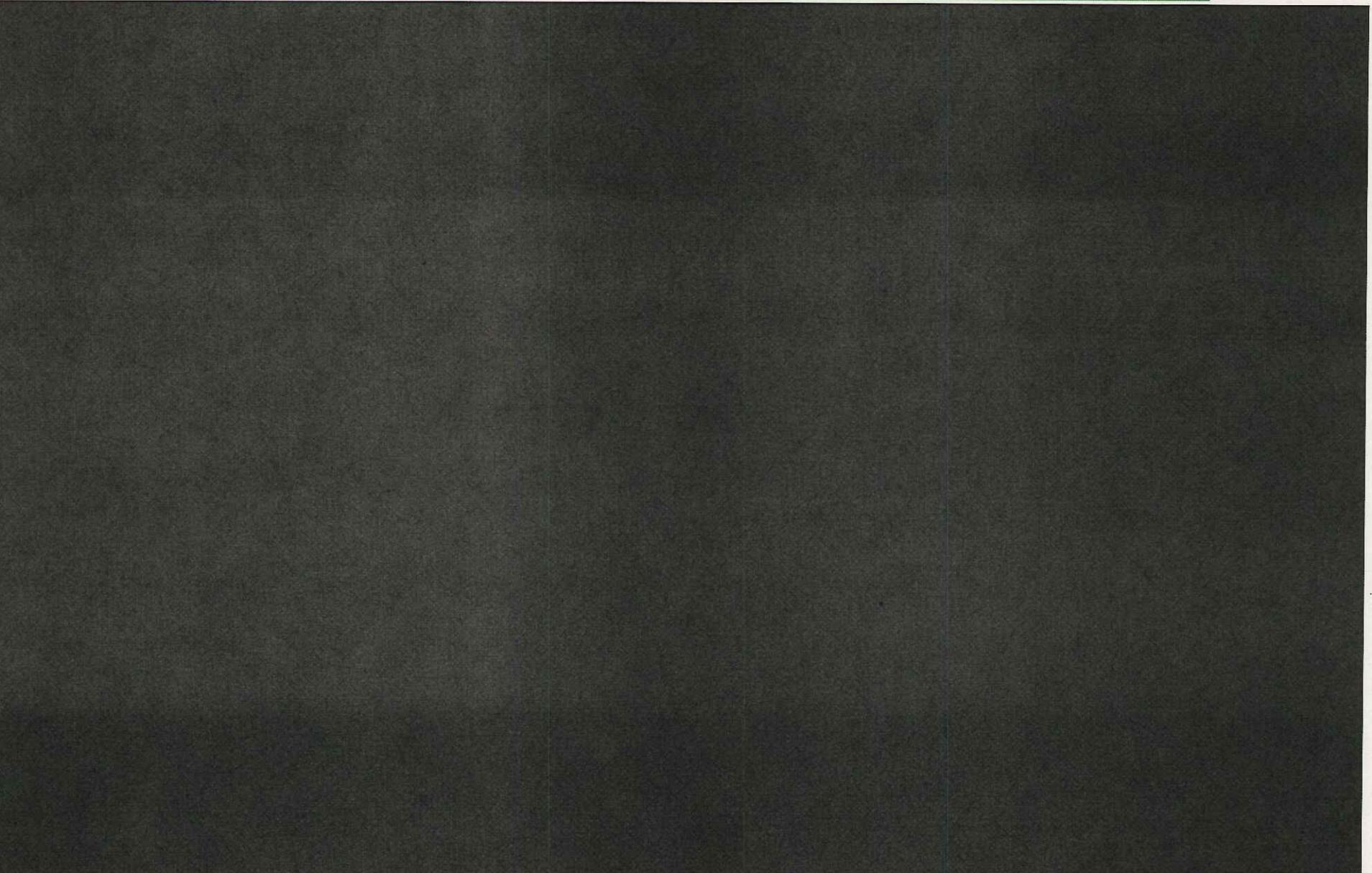
76

## 隊員服装・装備等基準

77

区分	警備小隊	経路偵察に任する部隊	活動部隊 (警備、経路偵察除く。)
備考			

警備の態勢 ( [REDACTED] ) (9/15現在)



警備の態勢 ( ) (9/15現在)

## 活動写真等

